



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



GOVERNOR
Mamoru Jo

OFFICE
Kobe Portopia Hotel 722,6-10-1,
Minatojima-Nakamachi,Chuo-ku,
Kobe,Hyogo,650-0046,Japan

ロータリーの行動計画



私たちは世界で、地域社会でそして自分自身の中で

持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一步のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。

より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実現するため、今後数年の活動を方向づける四つの優先事項が定められました。

より大きな インパクト をもたらす

- ・ポリオを根絶し、残された遺産を活用する
- ・ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- ・活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

参加者の 基盤を 広げる

- ・会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ・ロータリー参加の新しい道筋を創り出す
- ・ロータリーの開放性とアピール力を高める
- ・インパクトとブランドに対する認知を築く

参加者の積極的な かかわりを 促す

- ・クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- ・価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- ・個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- ・リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

適応力を 高める

- ・研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築く
- ・ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- ・意思決定におけるより多様な視点を助長するために、ガバナンスを見直す

2680地区行動計画（2023-2026年）

- ロータリー財団補助金を活用し、地域社会や世界で良い変化を生み出すインパクトのある奉仕プロジェクトを実践する。(ロータリー財団、社会奉仕、国際奉仕、奉仕プロジェクト)
- ロータリーのブランドと公共イメージの向上に努める。(公共イメージ、DX推進小)
- クラブの会員組織強化に努め、仲間を増やす。(会員維持増強、クラブ管理運営)
- 多様な人々の参加を促し、DEI (多様性・公平さ・インクルージョン) を実現する。(DEI)
- 青少年の活動を支援し、若いリーダーの育成に努める。(青少年奉仕、米山記念奨学、学友、ローターアクト)
- 全クラブが将来のビジョンや行動計画を策定する。(行動計画)
- My ROTARYの登録を推進し、積極的に活用する。(クラブ管理運営、DX推進小)
- 地区やクラブが実施する行事やセミナーに積極的に参加し、感動的な体験を積み重ね、ロータリーの理解を深める。(ラーニング)
- オンライン技術の能力を高め、社会の変化に迅速に適応する。(クラブ管理運営、DX推進小)
- ハラスメントのない環境作りに努める。(クラブ管理運営、危機管理)

CONTENTS

2025-26年度の表紙

尼崎グループガバナー補佐

大附 一彦 (尼崎中)

今月の表紙説明：「長遠寺」

長遠寺の「大堯山縁起」によれば、観応元年(1350)日恩上人の開基と伝えられています。尼崎町の巽(辰巳)、現在の東本町あたりから尼崎城築城に際して現在地へ移転しました。本堂と市内では唯一の多宝塔は、桃山時代の特徴がよく表れた建物(国指定重要文化財)、客殿・庫裏・鐘楼の三棟は江戸時代前期の建造物(県指定文化財)です。

長遠寺には数多くの史料が残されていますが、中でも元龜3年(1572)から天正16年(1588)にわたる8点の古文書は、長遠寺のみならず当時の尼崎を知る上で貴重なものです。

(住職：尼崎中ロータリークラブ 池田博英 会員)

月信1号

国際ロータリー会長メッセージ

およびプロフィール	1
GOVERNOR'S LETTER	2
城 守ガバナープロフィール	4
矢坂誠徳直前ガバナーに感謝	5
クラブ優秀賞(ロータリークラブ)	
目標と達成方法に関する説明	6
地区事務所からのお知らせ	9
公式訪問日程表	10
公式訪問に関してのお願い	11
RI関係・地区への送金および報告について	12
主要行事予定	13
地区内クラブ住所録	14
ガバナー補佐・クラブ会長・幹事紹介	16
地区組織表 委員長紹介	23
国際ロータリー関係団体に おける役職	27
地区組織表①	29
地区組織表②	31

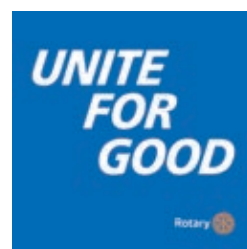
2025年地区研修・協議会報告書

プログラム	34
分科会一覧表	35
開会挨拶	36
ガバナー挨拶	37
地区研修・協議会によせて	38
講話 硯川昭一氏	40
講話 若林英博氏	42
2025-26年度国際ロータリー 第2680地区 地区活動方針	44
部門別分科会報告	
会長・幹事部門	51
クラブ管理運営部門	52
職業奉仕部門	53
社会奉仕部門	54
国際奉仕部門	55
ロータリー財団部門	56
青少年奉仕部門	57
会員維持増強部門	58
米山記念奨学部門	59
2025年地区研修・協議会 会場風景	60
2025年地区研修・協議会 主催役員 及び 分科会 会場案内 会員数報告	

2025-26年度国際ロータリー会長メッセージ

UNITE FOR GOOD

「よいことのために手を取りあおう」



2025-26年度国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツォ

ラグーザ・ロータリークラブ
イタリア

フランチェスコ・アレツォ氏（イタリア、ラグーザ・ロータリークラブ所属）が、2025-26年度国際ロータリー会長として理事会により選出されました。アレツォ氏は7月1日に会長に就任します。

理事会は、6月8日のマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴRI会長エレクトの予期せぬ辞任を受け、特別会合を開きました。RI章典と方針に基づき、理事会は、2023年8月に行われた国際ロータリー会長指名委員会によって検討された候補者の中から、新たな会長エレクトを選出しました。

2月の2025年国際協議会で発表された2025-26年度会長メッセージである「よいことのために手を取りあおう」はそのまま継承されます。このメッセージは、政治、地理、イデオロギーでますます分断されている世界において、結束する力となるようロータリー会員に呼びかけるものです。奉仕プロジェクトを通じ、ロータリーは、さまざまな背景を持つ人びと（人種、宗教、職業を超えて）をつなぎ、地域社会でよいことを行うという共通の使命のために活動します。

アレツォ氏は、矯正歯科医として個人の診療所を構えています。イタリア、ヨーロッパ、アメリカの矯正歯科協会のメンバーとして国際的に活動しています。ラグーザ県のNational Association of Italian Dentistsの副会長であり、National Trust for Italyの創設者であり、同団体で7年間ラグーザ県を代表しました。また、マルタ主権騎士団内の名誉と献身の騎士です。

30年以上のロータリー会員であるアレツォ氏は、合同戦略計画委員会副委員長、RI理事、ラーニングファシリテーター、地区大会での会長代理を歴任したほか、ロータリー財団のベネファクターでもあります。アナ・マリア・クリシオーネ夫人は、観光業界の起業家で、お二人には2人のお子さんがいます。

※My ROTARYより一部抜粋

国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ会長・幹事 そして会員の皆さま



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 城 守 (姫路)

1. はじめに

いよいよガバナーとしての年度がスタートしました。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。ガバナーノミニー・デジグネートにご指名いただいてから約2年半の間、地区委員会、セミナー、懇親会などに可能な限り参加してまいりました。なぜなら、私の地区での経験はクラブ奉仕（クラブ管理運営）委員会に9年間、ロータリー財団委員会に3年間と限られた委員会経験しかなく、その他の委員会のメンバーも活動内容もガバナー月信でしか知ることがありませんでした。ガバナーにご指名していただくなど考えたことも無く、何から手を付けて良いのかを考えてみても知らないことだらけです。考えていても埒が明かないので、まずは全ての委員会や懇親会などに可能な限り参加して、体で感じてみようとの思い付きから始めました。

おかげで全ての委員会活動を何とか理解することができ、また委員長や委員の皆さまと親睦を深め、委員会活動への思いやこれからの課題などを知ることができました。継続すべきことと、変えていくべきことに選別をして地区組織を考えてみました。

2. RI会長のテーマがメッセージに

「テーマが無くなると、一体どうなるのですか？」という問いかけを多くの皆さまからいただきました。2025年2月の国際協議会に出席するまでは、それに関する情報は全く伝えられませんでした。国際協議会2日目の本会議でデ・カマルゴ会長エレクトからメッセージとして、“UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう”を聞いた時は、「テーマがメッセージに代わっただけ？」と拍子抜けしたことを思い出します。

しかし、今までのテーマはその年度の会長のテーマの意味合いが強く、今回のメッセージは国際ロータリーとしてのメッセージで翌年度も使われるかも知れないという含みを持たせていました。

皆さまご承知の通り、デ・カマルゴ氏は、ステファニー A. アーチックRI会長宛の6月8日付の書簡の中で、個人的な理由とビジネス上の

義務により辞任にいたったことを説明し、会長エレクトの職を辞任されました。これを受けてRI理事会は会合を開き、RI細則に則り新しい2025-26年度国際ロータリー会長を選出するためのプロセスを経て、フランチェスコ・アレツツォ氏が会長の指名を受諾されました。デ・カマルゴ氏の予期せぬ辞任を受け、RI理事会は使命とリーダーシップの継続性を確保するために迅速かつ慎重に行動されました。この移行は、ロータリーが単なる個人の集まりを越えた存在であることを私たちに教えてくれました。

“UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう”は、RIのメッセージとして変わることなく、そのまま継承されます。このメッセージは、政治、地理、イデオロギーでますます分断されている世界において、結束する力となるようロータリー会員に呼びかけるものです。思い起こせば、まるで今回の事態を予期していたかのようなテーマからメッセージへの転換でした。

3. RI会長エレクトのメッセージ

この原稿を執筆している時点では、デ・カマルゴ氏が発表したメッセージ紹介しかできませんが、アレツツォ会長エレクトも大きく変わることは無いものと信じています。

特に私たち会員の力を真っ先に取り上げたのが印象的でした。すべては会員の力無しでは成し得ることはできないのです。そして、その会員の増強と活性化に向けたロードマップには、「革新」「継続性」「パートナーシップ」という不可欠な三つの柱に基づいていることを強調されました。



会員の力

- ▶ 組織全体で会員増強に力を注ぐことが不可欠である。
- ▶ ロータリーの最大の財産、それは会員。
ポリオ根絶のパートナー団体を代表する人物が、
ロータリー会員の並外れた献身を称賛された。
- ▶ 外部団体からそう認められたことで、ロータリーが
世界に与えることのできる最大の贈り物は、
その会員であると確信。

会員増強と活性化に向けたロードマップ

革新 継続性

パートナーシップ

という不可欠な三つの柱に基づいています

それは、
ロータリーを活性化し、
新たな声や考え方を取り入れ、
世界中の地域社会への奉仕を強化するための
行動の呼びかけです

革新

- ▶ 世界は劇的なペースで変化している。
- ▶ テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化している。
- ▶ ロータリーもそれに合わせて進化しなければならない。
- ▶ 革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段である。
- ▶ 若い会員を迎え入れるだけでなく、目的やつながりを求める
年配の方々にも参加していただく必要がある。
- ▶ 衛星クラブ、分野特化型クラブ、法人クラブ、パスポートク
ラブなどは、多様な人々を惹きつけるために必要な柔軟性の
例で、従来の枠組みにとらわれずに未来のロータリアンに働
きかける機会をもたらす。

継続性

- ▶ 継続性とは、画一性ではなく、連携です。
地区リーダー同士が連携し、自分の“ガバナー年度”を
超えてロータリーを思い描けば、長期的な成功の土台
が築かれる。
- ▶ 未来のリーダーがさらに発展させていけるような協力の
遺産を築いていく。

パートナーシップ

- ▶ ロータリーがポリオ根絶活動で培ってきた歴史は私たち
に貴重な教訓を与えてくれる。
他の団体とのパートナーシップで力を合わせれば、
世界を変えることができることを。
- ▶ 会員増強にもこの教訓を活かすべきではないだろうか。
- ▶ ビジネス団体、専門職団体、教育機関などと協力すること
で、ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れなが
ら、質の高い会員を引き付けることができる。
- ▶ このようなパートナーシップは「量か質か」という二者
択一を排除できる。

会員増強

- ▶ 会員増強とは、集合体としての私たちの力をさらに高め、
ロータリーの使命を継承していくこと。
- ▶ クラブの高齢化に対する唯一の策は、絶えず新会員を迎え
入れること。
- ▶ 会員数が増えれば奉仕の力も広がり、地域社会にさらに多
くのリソースを投入できる。
- ▶ 後継者育成計画が重要。クラブは成長するか衰退するか
のいずれかであり、安定した会員基盤というものは無い。
- ▶ 会員の勧誘と維持をロータリー会員の世代から世代へと
受け継がれる中核的価値観としなければならない。
- ▶ そうすることで今後数十年にわたって活気とインパクトを
維持できる。

ロータリー会員は行動人

- ▶ 私たちは変化が起こるのを待つのではなく、
自ら変化を起こします。
- ▶ 行動人とは何をするのでしょうか。
私たちはよいことのために手を取りあいます。

▶ これが、2025-26年度の会長メッセージです。
「よいことのために手を取りあおう」

UNITE FOR GOOD

4. RID2680地区方針

今年度のガバナーの行動方針は、会長のメッ
セージをもとに地区運営の継続性の意味も込め
て「手に手つないで 革新的な行動をしよう！」
としました。

2022-23年度地区大会では新たな地区戦略計
画が採択され、新たな地区ビジョンが施行され
ました。今年度が仕上げの3年目になりますの
で、行動計画委員会で次年度以降の地区ビジョ
ンの見直し、もしくは継続を検討していただき
ます。

2025-26年度 2680地区 地区方針

ガバナーの行動指針



TAKE ACTION TOGETHER !

MAKE INNOVATION !

手に手つないで 革新的な行動をしよう !

活動方針

- ◆ 国際ロータリー会長のメッセージの理解と実践を行いましょう。
- ◆ 革新、継続性、パートナーシップの3つの柱で会員増強と活性化を
目指しましょう。
- ◆ 2680地区の全メンバーが一丸となって、より良いロータリークラブ
を創り出す行動計画の推進者になりましょう。
- ◆ 3年間の目標（3-year Rolling Goals）を入力し継続していきましょう。
- ◆ ロータリーの最大の財産、それは会員です。ロータリーが世界に
与えることのできる最大の贈り物は、その会員です。
- ◆ 革新を育み、クラブのリーダーを支援する体制を創り出しましょう。
- ◆ クラブの維持増強と革新的タイプのクラブを創出しましょう。
- ◆ 私たちは、よいことのために手を取りあひましょう。

5. 3-Year Rolling Goals

国際ロータリーの理事会は、活動や目標の継
続性を重要な課題と位置づけ、2024-25年度を
トライアル期間の初年度し、地区やクラブに対
し理解と協力を要請しています。これはクラブ
の発展と活性化のために行うものです。今年度
は2年目となります。

私たちが時代の変化と共に具体的に変化して
いく為に、RIが提唱する方法を「新たな挑
戦のチャンス」と捉え実践をお願いいたします。

6. クラブサポートミーティング

今年度は各重要項目のクラブ目標達成をサ
ポートする新たな施策として、定期的なオンラ

インミーティングを開催し、ガバナー及び地域リーダーがクラブの目標に対する進捗を把握、共有し、適宜対応策の検討、助言を行えるようにしてまいります。

方法としては、クラブサポートミーティングをオンラインで定期開催（隔月）し、ジャパンポータルサイトを使って進捗を把握、共有、対応策の検討をします。ミーティングを効果的なものにするために、クラブ会長の皆さまにはご理解とご協力をお願いいたします。

7. 最後に

今年度は今までに増してお願いすることが多くなり、クラブ会長の皆さまにはご負担をかけますが、今まで以上にクラブが活性化することを夢見て、皆で手を取りあって、成長、奉仕、つながりの旅路を共に歩んでまいりましょう。

国際ロータリー第2680地区 2025-26年度ガバナープロフィール

じょう

城

まもる

守

姫路ロータリークラブ

生年月日 1956年7月17日

学 歴 1979年3月 京都産業大学 法学部 卒業

勤 務 先 (株)昭和フォークリフト 代表取締役

【職 歴】

1979年4月 (株)ヤナセ 入社

1981年10月 日本ビジネスコンピューター(株) 入社

1983年4月 昭和重車輜整備(株) 入社

1995年7月 昭和重車輜整備(株) 代表取締役就任（現在に至る）

1998年4月 (株)昭和フォークリフト 代表取締役就任（現在に至る）

【関係団体略歴】

(一社)加古川青年会議所 副理事長（1994年度）

姫路商工会議所 青年部 会長（2004年度）

姫路商工会議所 議員（2018年～現在）

(公社)建設荷役車両安全技術協会兵庫県支部 理事（2008年～現在）

【ロータリー歴】

〈クラブ関係〉

所 属 国際ロータリー第2680地区 姫路ロータリークラブ

入会年月日 2008年3月11日

職 業 分 類 フォークリフト販売

2016-17年度 幹事

2018-19年度 理事（青少年奉仕委員長）

2018-20年度 三木明RI理事事務局 委員

2018-19年度 第47回ロータリー研究会実行委員会 会場運営全体統括委員長

2019-20年度 第48回ロータリー研究会実行委員会 会場運営全体統括委員長

2019-20年度 理事（クラブ奉仕委員長・社会奉仕委員長・危機管理委員長を兼任）

2020-21年度 会長

2022-23年度 監査

〈地区関係〉

2013-16年度 クラブ奉仕委員会 副委員長

2017-18年度 クラブ管理運営委員会 副委員長

2018-19年度 クラブ管理運営・サポート小委員会 委員長

2018-20年度 クラブ管理運営委員会 委員長

2021-23年度 環境の保護小委員会 委員長

2022-23年度 西播第一グループ ガバナー補佐

ロータリー財団委員会 副委員長

〈その他〉

メジャードナー、ポール・ハリス・ソサエティ、米山功労者（5回）

ガバナー 城 守 (姫路)

矢坂誠徳直前ガバナー、1年間本当にお疲れ様でした。瀧川好庸パストガバナーの代表幹事を務められていらっしゃいますから、今回でガバナーノミニーからガバナーまでを2巡されたことになります。

代表幹事時代から地区運営の改革として、地区運営会議の設置、ガバナー事務所とガバナーエレクト事務所の統合、地区事務所賃貸契約の交渉などをされてきました。いち早く地区会員数の減少を予測されて、地区運営改革に手を付けられたお蔭で今年度を無事に迎えることができています。さらに昨年度のガバナー年度では、諸物価の高騰や会員数の減少などを踏まえて地区資金の値上げの必要性を訴えていただきまし

たので、今年度からの値上げを地区研修・協議会の会長・幹事部門分科会に諮り、承認をいただくことができました。

私がガバナーノミニー・デジグネートに指名されてからも、陰日向なくお声がけ下さりガバナーとしてあるべき姿を示していただき、言葉では言い尽くせないほど感謝しております。7月からは今まで酷使されてきたお体を整えながらも結構ですので、引き続き変わらぬご指導の程よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、矢坂誠徳直前ガバナーの益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。誠にありがとうございました。



クラブ優秀賞（ロータリークラブ）目標と達成方法に関する説明

クラブ優秀賞（ロータリークラブ）は、各年度のクラブの優れた取り組みを表彰するものです。受賞要件である目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

クラブ優秀賞の受賞資格を満たすには、クラブの会費納入状況が良好である（RIからのクラブ請求書の全額を遅延なく納入している）ことが条件となります。クラブの会費納入状況が良好であることを確認するには、「My ROTARY」のタブにあるクラブ名をクリックしてから、「財務」＞「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が0ドルである必要があります。会費の納入は、1月中旬または7月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかに行ってください。

ロータリークラブのリーダーは、クラブ優秀賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標の中から目標を選ぶことができます。このような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。受賞資格を得るには、クラブは少なくとも半分の目標を6月30日までに達成する必要があります。

クラブ優秀賞を受賞するには、以下を行っていただく必要があります

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標の内容を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. クラブ請求書を受領したら、速やかに請求額の全額を支払う

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、ページ左側にある「クラブの目標」をクリックして開き、年度を選んでから「すべて」をクリックしてください。受賞資格は、6月30日現在の目標達成状況に基づいて決定されます。

改訂：2025年2月

参加者の積極的なかわりを促す	
目 標	説 明
奉仕活動への参加	このロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
ロータリー行動グループへの参加	このロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	このロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数

地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数
リーダーシップ育成への参加	このロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
親睦のための活動	このロータリー年度に、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	このロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料(ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料)をクラブが使用したかどうか

より大きなインパクトをもたらす	
目 標	説 明
奉仕プロジェクト	このロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	このロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが派遣する青少年交換学生の数※
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に10,000ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知、または恒久基金に1,000米ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数

※ロータリー青少年交換に参加するすべてのクラブがRIの方針とロータリー青少年交換資格認定の基準に従わなければならない、地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下に運営されなければならない。

参加者の基盤を広げる	
目 標	説 明
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
新会員の推薦	このロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ローターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
RYLA参加者	このロータリー年度に対面式またはバーチャル形式でクラブが支援するRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブのプロジェクトのメディア掲載	このロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数

適応力を高める	
目 標	説 明
クラブ戦略計画	クラブには独自の戦略計画があるか
クラブ細則の見直し	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されているかどうか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか

お問い合わせ：そのほかの情報は「よくある質問」をご覧ください。



「よくある質問」 QRコード

もしくは、My ROTARY「クラブ優秀賞 よくある質問」をご参照ください。

地区事務所からのお知らせ

事務手続きのQ&A

1. 一般事務

①ガバナーおよび 地区事務所への お問い合わせについて	文書にて、メールまたはFAXでお願いいたします。また、常駐する事務局員は、ロータリーの専門職ではありません。クラブ運営や質問に関してはガバナーおよび代表幹事に報告後、対応いたしますので、回答に2～3日かかる場合があります。ロータリー全般（地区内関連以外）の基本的手続き等は下記へお問い合わせをお願いいたします。 国際ロータリー日本事務局 クラブ・地区支援室 メール：rijapan@rotary.org 電話番号：03-5439-5800
②地区事務所からの 連絡について	原則としてメールにて行います。各種セミナー・地区大会（多数の登録を伴う行事）は2680地区ホームページ上の地区Web管理システムを使用します。クラブ事務局様のご協力をお願いいたします。
③会員の入退会、 事務所・例会場の変更、 会長・幹事の変更について	手続き方法は12ページ「RI関係・地区への送金および報告」に記載。
④ロータリークラブ・ セントラル (My ROTARY) について	・前年度5月までにクラブ目標を入力。 ・年度中、達成状況を都度入力。（6月末日まで） RIのクラブ優秀賞（ロータリークラブ）選出に関わる為、上記ご対応をお願いいたします。
⑤各期限について	書類提出期限・回答期限は厳守いただきますようお願いいたします。

2. 緊急連絡

地区事務所からの緊急連絡 について	原則としてクラブ事務局にご連絡いたしますが、クラブ事務局が休業または不在かつ緊急性を要する場合、幹事の方へ直接ご連絡することがございます。そのため、地区Web管理システムのクラブ情報へ会長・幹事詳細へ緊急連絡先をご入力いただき、確実に情報が伝達されるようご配慮をお願いいたします。
----------------------	--

3. 公式訪問

公式訪問関係書類について	クラブ定款・細則、クラブ活動方針など、必要書類をガバナー補佐及び地区事務所にご送付ください。期限厳守をお願いいたします。
--------------	--

4. ガバナー月信

新会員・寄付・訃報に ついて	ご連絡いただいた会員様のみ月信へ掲載いたします。「月信写真掲載連絡書」と「写真一葉」をデータにてご送付ください。データの場合はファイル名に「①寄付種類②所属クラブ③氏名」を記入、郵送の場合は写真裏面に必ずお名前をご記入ください。 ①寄 付 ポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター（1回のみ）、ポール・ハリス・ソサエティ、ポリオプラス・ソサエティ、大口寄付、メジャードナー、米山功労者（回数） ②新会員 氏名・職業分類・入会年月日 ③訃 報 氏名・逝去月日・享年【月信では通常、享年（数え年）で記載しております】
-------------------	--

5. 会員数報告

会員数報告の方法について	翌月10日までにGoogleフォームからご回答をお願いいたします。 会員数は地区事務所で取りまとめの上、月信に掲載し、ロータリーの友編集部へ報告いたします。会員数集計の際、 <u>月末退会の場合はその月の退会者数に含めてください</u> 。 締め切り厳守にご協力ください。
--------------	--

6. 会計送金

RIへの人頭分担金および地区 資金等のお支払いについて	12ページ「RI関係・地区への送金および報告」に従ってお納めください。 ・ RIへの送金について お納めいただいた分担金は、その後の変更で返金することはできませんのでご了承ください。送金時は「RID2680+クラブ名」をご記入ください。 ・ 地区資金等の送金について 「振込通知書」にご記入いただき、送金前に地区事務所へメールにてご送付願います。 送金名は「クラブ名」をご記入ください。 地区資金等送金締め切り 前期 7月1日会員数（7月1日付入会者含む）…8月15日までに 後期 1月1日会員数（1月1日付入会者含む）…2月15日までに
--------------------------------	---

公式訪問日程表

日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名
7月				8月				9月				10月				11月				12月			
1	火			1	金			1	月	N	尼 崎	1	水	N	姫 路 西	1	土			1	月		★淡路RAC
2	水			2	土			2	火	N	西 宮	2	木	N	尼 崎 南	2	日			2	火	N	姫 路 ★尼崎西RAC
3	木			3	日			3	水	N	明 石	3	金	N	豊 岡	3	月			3	水		
4	金			4	月	N	西 脇	4	木	B'	明 石 東	4	土			4	火	N	神 戸 ベイ	4	木		
5	土			5	火	N	尼 崎 西	5	金	N	南 淡 路	5	日			5	水		★芦屋川RAC	5	金		
6	日			6	水	C	尼 崎 中	6	土			6	月			6	木	N	神 戸 西 神 ★加古川中央RAC	6	土		
7	月			7	木	N	加古川中央	7	日			7	火	C	神 戸 中	7	金			7	日		
8	火			8	金	N	西宮夙川	8	月			8	水	N	小 野 加 東 西宮イブニング	8	土			8	月		
9	水			9	土			9	火	N	神 戸 東	9	木	N	神 崎	9	日			9	火		
10	木			10	日			10	水	N	相 生	10	金	N	上 郡 佐 用	10	月			10	水		
11	金			11	月			11	木	N	龍 野	11	土			11	火	N	香 住 ★柏原RAC	11	木		
12	土			12	火			12	金	N	尼 崎 北	12	日			12	水		★姫路RAC	12	金		
13	日			13	水			13	土			13	月			13	木		★神戸RAC	13	土		
14	月			14	木			14	日			14	火	N	北 条	14	金			14	日		
15	火			15	金			15	月			15	水	N	生 野	15	土		★神戸須磨RAC	15	月		
16	水			16	土			16	火	N	明 石 北	16	木	N	姫 路 中央	16	日			16	火		
17	木			17	日			17	水	N	甲 子 園	17	金			17	月			17	水		
18	金	N	神 戸 西	18	月	N	姫 路 南 東	18	木	C	神 戸 垂 水	18	土			18	火		ロータリー 研 究 会	18	木		
19	土			19	火	N	洲 本	19	金	N	三 木	19	日			19	水			19	金		
20	日			20	水	N	芦 屋 宝 塚	20	土			20	月	C'	三木みどり	20	木			20	土		
21	月			21	木	N	伊 丹	21	日			21	火			21	金			21	日		
22	火			22	金	N	川 西	22	月	N	芦 屋 川	22	水	N	高 砂 青 松	22	土			22	月		
23	水			23	土			23	火			23	木	A	神 戸 モーニング 西宮恵美寿	23	日			23	火		
24	木	N	神 戸	24	日			24	水	N	尼 崎 東	24	金	B'	加古川平成	24	月			24	水		
25	金			25	月			25	木	C	三 田 南	25	土			25	火	N	豊岡円山川 ★豊岡RAC	25	木		
26	土			26	火	C	三 田	26	金	N	高 砂	26	日			26	水			26	金		
27	日			27	水	N	篠 山	27	土			27	月		HYOGO REC	27	木			27	土		
28	月	B'	神 戸 南	28	木	N	赤 穂	28	日			28	火			28	金			28	日		
29	火	N	加 古 川	29	金			29	月	N	神 戸 東 灘	29	水	N	津 名 あわじ中央	29	土			29	月		
30	水	N	神 戸 須 磨	30	土			30	火	N	川西猪名川 神 戸 六 甲	30	木	N	和 田 山	30	日			30	火		
31	木	B'	宝塚武庫川	31	日							31	金	N	柏 原					31	水		

タイプ	会長・幹事懇談会	例会
A	8:00～9:00	7:00～7:45
N	11:15～12:15	12:30～13:30
N'	11:45～12:45	13:00～14:00
*	11:05～12:05	12:20～

タイプ	会長・幹事懇談会	例会
B	16:15～17:15	17:30～18:30
B'	16:45～17:45	18:00～19:00
C	17:15～18:15	18:30～19:30
C'	17:45～18:45	19:00～20:00
D	18:00～19:00	19:15～20:00

公式訪問に関してのお願い

公式訪問はガバナーにとって最も重要な任務の1つです。

ガバナー補佐が、公式訪問の2～3週間前にクラブ協議会に参加し、クラブの現況をガバナーに報告します。

その報告により、ガバナーが公式訪問し、次のような項目を実施します。

1. 会長・幹事懇談会で、クラブの現況やクラブの抱える問題点を協議する。
2. 例会での卓話を通じて、奉仕の理想やRIテーマを語り、会員とのコミュニケーションを深める。
3. 会長・幹事懇談会や卓話の中で、ガバナーの行動方針等を確認する。

ガバナー補佐の報告如何によっては、ガバナーが再度クラブ協議会開催を要請する場合もあります。

①書類送付について

下記の資料（No. 1～6）をご送付ください（クラブにて必ず控えを保管してください）。

1. クラブ現況報告書（クラブ年次報告書など）
2. クラブ定款
3. クラブ細則
4. クラブ週報（直近の2週間分）
5. 公式訪問会場への交通案内図・最寄の駐車場地図
（会長・幹事懇談会、例会場が異なる場合には、それぞれの会場名、所在地、電話番号、交通案内図をご送付ください）
6. クラブ最新情報ご提出のお願い

提出者	提出先	部 数	期 限
会長・幹事	ガバナー補佐	1 部	クラブ協議会の1週間前必着
	ガバナー（地区事務所）	1 部	公式訪問の2週間前必着

※寄付目標・増強目標などを含め、次年度のクラブ情報をMy ROTARY ロータリークラブ・セントラルより入力してください。

②会長・幹事懇談会

会議時間は例会開始前の約1時間として、出席者はクラブ会長・幹事とガバナー・代表幹事（または代表幹事に準ずるもの）の4名のみを予定しています。

③公式訪問例会

例会でのガバナー卓話は25分程度を予定しております。

※大変恐縮ですが、公式訪問後の飲食のお誘い及び、お土産等のお気遣いは一切無用にお願い申し上げます。

RI関係・地区への送金および報告について

1. 各種送金（ロータリークラブ）

期 日	事 項	金 額	振込先	送金先	備 考
2025年7月1日 (前期) および 2026年1月1日 (後期)	(1)人頭分担金 (7/1・1/1入会者含む)	半期:41ドル/人	国際ロータリー 日本事務局 経理室	銀行振込先 三井住友銀行 新宿通支店 普-6733244 国際ロータリー日本事務局 (ロータリーカード、又はそのほかクレ ジットカードでの支払いも可能)	「My ROTARY」→「クラブ名」→「財務」 →「クラブ請求書」で参照可 国際ロータリーよりメールにて請求書が 送られます 請求書記載(日本円)通りにお振込みくだ さい 振込期限:クラブ請求書発行から120日 以内
	(2)比例人頭分担金 (新入会者)	$[41 \div 6 \times \text{在籍月数}]$ ドル [1日入会者はその月か ら、2日以降の入会者 は入会翌月より起算]			
	(3)規定審議会分担金	前期のみ:1.0ドル/人 (7/1会員数)			
	(4)Rotary誌 購読料 (購入希望者のみ)	年間:36ドル(印刷版) 年間:18ドル(電子版)			
	(5)ロータリーの友購読料	半期:1,650円(税込)	(一社)ロータリー の友事務所	銀行振込のみ 三井住友銀行 浜松町支店 普-7450015 一般社団法人ロータリーの友事務所	中途入会者は 月額275円(税込)ノ部にて計算ください
	(6)ロータリー財団への寄付	2025-26年度数値目標 「年次基金」 年間:160ドル/人 「恒久基金」 ベネファクターまたは 遺贈の友の会 会員10名増 「ポリオ基金」 年間:40ドル/人 (各クラブにて決定)	(公財)ロータリー 日本財団	銀行振込先 三井住友銀行 赤羽支店 普-3978101 公益財団法人ロータリー日本財団 (ロータリーカード、又はそのほかクレ ジットカードでの支払いも可能)	指定書式をご使用、 もしくはMy ROTARYから お手続きください
	(7)ロータリー米山記念奨学会 への寄付 (但し特別寄付は随時可)	2025-26年度数値目標 年間:17,000円/人以上 (各クラブにて決定)	(公財)ロータリー 米山記念奨学会	銀行振込のみ 三井住友銀行 京橋支店 普-0920373 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会	RC事務局からの送金、もしくは例外的に 直接ご連絡をいただいた場合のみ、個人 (法人)からの送金を受付
国際ロータリー第2680地区 地区資金等					
2025年7月1日(前期) および 2026年1月1日(後期)	(8)地区資金	半期:6,500円/人	2680地区 地区事務所	銀行振込のみ 三井住友銀行 神戸営業部 普-9791353 国際ロータリー第2680地区 一般会計	中途入会者は翌月より起算して月額1,100円
	(9)地区活動資金	半期:2,000円/人			中途入会者は翌月より起算して月額350円
	(10)ガバナー月信	半期:1,100円/人			中途入会者は翌月より起算して月額200円
1会員につき年1回 (備考欄参照)	(11)地区大会分担金	年間:10,000円/人			2026年2月末日までの中途入会者は全額 ※3月1日以降の中途入会者は次年度で取りまとめ
	(12)地区VTT分担金	年間:1,000円/人			
	(13)地区史準備分担金	年間:500円/人			2026年5月末日までの中途入会者は全額 ※6月1日以降の中途入会者は次年度で取りまとめ

2. 各種送金（ローターアクトクラブ）

期 日	事 項	金 額	振込先	送金先	備 考
2026年1月	(1)人頭分担金	年間 大学基盤:5ドル 地域社会基盤:8ドル	国際ロータリー 日本事務局 経理室	銀行振込先 三井住友銀行 新宿通支店 普-6733244 国際ロータリー日本事務局 (ロータリーカード、又はそのほかクレ ジットカードでの支払いも可能)	・2026年1月RIレートにて日本円に換算 ・人頭分担金は年1回の納入
	(2)比例人頭分担金 (新入会者)	備考欄参照			・比例人頭分担金 計算方法 「5ドルor8ドル÷12か月×在籍月数× 2026年1月RIレート」 ・2026年1月のクラブ請求書に記載 ・比例人頭分担金は年1回の納入

3. 各種報告

期 日	事 項	報告先	備 考
入退会日から30日以内 または 2025年7月1日(前期) および 2026年1月1日(後期)	クラブ請求書発行のための会員情報報告確認	国際ロータリー 本部	My ROTARYオンライン報告 報告者:会長・幹事もしくは事務局職員(会長が承認し登録されている場合)
毎月	会員数報告	2680地区 地区事務所	翌月10日までにGoogleフォームへ入力
2026年 2月1日までに	次年度 会長・幹事・会計の決定報告	国際ロータリー 本部	My ROTARYにてオンライン報告 報告者:会長・幹事あるいは事務局職員等(会長が承認し登録されている場合)
	次年度クラブ情報アンケート (次年度会長・幹事、クラブ事務所、例会場住所確認、クラブ周年行事等)	2680地区 地区事務所	地区Web管理システムによるオンライン報告 (こちらを基に次年度住所録を作成いたします)
国際大会 開催1か月前までに	国際大会信任状(投票代議員カード) (クラブが国際大会に代議員を派遣しない場合、地区内クラブの大会出席者に委任可能)	2680地区 地区事務所	国際ロータリーよりメールにて所定用紙が送られます クラブからの出席者がいない場合、地区事務所へ送付
その都度	入会・退会・住所・職業分類・その他の変更	国際ロータリー 本部	My ROTARYオンライン報告 報告者:会長・幹事もしくは事務局職員等(会長が承認し登録されている場合)
		2680地区 地区事務所	地区Web管理システムによるオンライン報告 月信へ掲載される場合は、併せて所定のデータにてメールでも報告
	会長・幹事・クラブ役員の変更	・国際ロータリー 日本事務局 ・2680地区 地区事務所 ・ロータリーの友事務所	My ROTARYオンライン報告 報告者:会長・幹事もしくは事務局職員(会長が承認し登録されている場合) 地区Web管理システムによるオンライン報告
	事務所・例会(場所・日時)の変更		地区Web管理システムによるオンライン報告
	新クラブ・インターアクトクラブ・ローターアクトクラブ設立		国際ロータリー本部へ申請、コピーを地区事務所へ
	クラブ活動状況報告および写真	2680地区 地区事務所	地区HP(みんなの掲示板)へUPをご希望の場合は、ご一報ください
		ロータリーの友 事務所	ロータリーの友へ掲載希望の場合は、 直接ロータリーの友事務所へお問い合わせ下さい

主要行事予定

2025年5月30日現在

地区内行事

月	日	行事内容
2025年 2月	23日(日)	2025年地区チーム・ラーニングセミナー
3月	16日(日)	2025年会長エレクト研修セミナー(PETS)
4月	29日(火・祝)	2025年地区研修・協議会
7月	12日(土)	第1回同期会 新会員セミナー
	26日(土)	米山記念奨学セミナー
	27日(日)	クラブ活性化ワークショップ(予定)
10月	18日(土)	2026-27年度第1回ガバナー補佐会議
11月	8日(土)	第5期ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)パートI
	16日(日)	インターアクト地区年次大会
12月	7日(日)	2026-27年度第2回ガバナー補佐会議
		2026-27年度補助金管理セミナー
2026年 2月	15日(日)	2026年地区チーム・ラーニングセミナー
	28日(土)	第5期ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)パートII
3月	7日(土)	2025-26年度地区大会
	8日(日)	
	14日(土)	2026年会長エレクト
	15日(日)	ラーニングセミナー(PELS)*
	29日(日)	2026年次期幹事ラーニングセミナー
4月	4日(土)	第5期ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)パートIII
	26日(日)	2026年クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー*(旧 地区研修・協議会)
6月	21日(日)	ローターアクト 第48回地区年次大会

※2025年4月13日～17日 2025年規定審議会において改称

IM

月	日	行事内容
2025年 11月	15日(土)	但馬グループ IM
2026年 2月	1日(日)	淡路グループ IM
	7日(土)	阪神第1グループ IM
	14日(土)	神戸第2グループ IM
		東播第2グループ IM
	21日(土)	東播第1グループ IM
		東播第3グループ IM
		西播第1グループ IM
3月	21日(土)	阪神第3グループ IM
	28日(土)	阪神第2グループ IM
4月	18日(土)	尼崎グループ IM
5月	16日(土)	西播第2グループ IM

国際ロータリー 特別月間・特別週間・主要行事

月	日	行事内容
2025年 2月	9日(日)～13日(木)	2025年国際協議会
4月	17日(木)～18日(金)	クラブ活性化セミナー2025
7月	母子の健康月間	
	1日(火)	2025-26年度 ガバナー・元・次期ガバナー懇談会
8月	会員増強・新クラブ結成推進月間	
9月	基本的教育と識字率向上月間	
	ロータリーの友月間	
	8日(月)～9日(火)	2025-26年度第1回 ガバナーエレクト・ラーニング・ セミナー (GELS#1)
10月	地域社会の経済発展月間	
	米山月間	
	7日を含む1週間 (月～日曜日)	ロータリー学友参加推進週間
	24日(金)	世界ポリオデー
11月	ロータリー財団月間	
	5日を含む1週間 (月～日曜日)	世界インターアクト週間
	17日(月)～20日(木)	第54回ロータリー研究会
12月	疾病予防と治療月間	
2026年 1月	職業奉仕月間	
	11日(日)～15日(木)	2026年国際協議会 (米国フロリダ州オーランド)
2月	平和構築と紛争予防月間	
	23日(月・祝)	ロータリー創立記念日 世界理解と平和の日
	23日(月)～3月1日(日)	世界理解と平和週間
3月	水と衛生月間	
	13日(金)	世界ローターアクトの日
	13日を含む1週間 (月～日曜日)	世界ローターアクト週間
4月	環境月間	
	27日(月)～28日(火)	クラブ活性化セミナー2026
5月	青少年奉仕月間	
6月	ロータリー親睦活動月間	
	13日(土)～17日(水)	RI国際大会 (台湾・台北)

地区内

月	日	行事内容
2025年 11月	9日(日)	神戸西RC 創立70周年記念式典祝賀会
	23日(日・祝)	伊丹RC 第67回サンクスギビングディナーパーティ
2026年 2月	8日(日)	洲本RC 創立70周年記念例会
	21日(土)	明石北RC 創立50周年記念式典
5月	30日(土)	西宮夙川IRC 創立40周年記念式典

※予定は今後変更となる可能性があります。

地区内クラブ住所録

	クラブ名	上段会長 下段幹事	〒	事務所 E-mail アドレス	上段 TEL 下段 FAX	例 会 場	上段 TEL 下段 FAX	例 会 曜日 時間
6 岐	尼 崎	伊口 隆弘 小林 靖子	660-0882	尼崎市昭和南通3-26 尼崎松本ビル 405 amarc@kind.ocn.ne.jp	06-6411-1200 06-6411-4340	〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所	06-6411-2251 06-6413-1156	月 12:30
	尼崎北	西村 近司 西村 大介	660-0881	尼崎市昭和通2-7-1 ニューアルカイクビル1階 anrc@amagasaki-northrotaryclub.org	06-6481-4595 06-6481-4755	同 左 都ホテル尼崎2階	06-6488-7777 06-6488-0711	金 12:30
	尼崎東	近 知史 大海 昌栄	660-0882	尼崎市昭和南通3-26 尼崎松本ビル405 amerc@kind.ocn.ne.jp	06-6411-1200 06-6411-4340	〒661-0976 尼崎市潮江1-4-1 ホテルヴィスキオ尼崎2階	06-6491-8511 06-6491-8575	水 12:30
	尼崎西	玉山 善博 酒井龍太郎	660-0881	尼崎市昭和通2-7-1 ニューアルカイクビル9階 amawest@crocus.ocn.ne.jp	06-6487-0090 06-6487-0091	同 左 都ホテル尼崎2階	06-6488-7777 06-6488-0711	火 12:30
	尼崎南	與那嶺まり子 平川 昌哉	660-0881	尼崎市昭和通2-6-68 尼崎市中心企業センター5階 amasrc@amagasaki-southrc.com	06-6401-7573 06-6401-7590	〒660-0881 尼崎市昭和通2-7-1 都ホテル尼崎	06-6488-7777 06-6488-0711	木 12:30 ※44歳以上 18:30
	尼崎中	綾野 高謙 秋山 忠雄	660-0881	尼崎市昭和通2-7-1 ニューアルカイクビル9階 amagakinaka@poppy.ocn.ne.jp	06-6487-0125 06-6487-0091	同 左 都ホテル尼崎2階	06-6488-7777 06-6488-0711	水 18:30
4 阪神第一	伊 丹	池信 秀明 審良 和哉	664-0895	伊丹市宮ノ前2-2-2 伊丹商工会議所内 icci19@itami.or.jp	072-773-1375 072-775-1223	①同 左 伊丹商工会議所会館6階 ②〒664-0851 伊丹市中央3-4-15 レストラン長寿苑	072-773-1375 072-775-1223	木 12:30 ※
	川 西	木戸 星一 明神美也子	666-0021	川西市栄根2-7-70 マルミヤ電化ビル3階 kawanishi-rc@alto.ocn.ne.jp	072-757-5566 072-755-0785	同 左	072-757-5566 072-755-0785	金 12:30
	川西猪名川	藤本 高弘 西川 裕二	666-0011	川西市出在家町1-8 川西市商工会館1階 kawainar2@kagoya.net	072-757-8824 072-757-8824	同 左 川西市商工会館3階 特別会議室	072-757-8824 072-757-8824	火 13:00
	西宮イブニング	木村 浩行 松本 周平	561-0872	大阪府豊中市寺内1-4-5-101 高田方 nishi.eve.rc@gmail.com	06-6865-7260 06-6865-7260	〒663-8204 西宮市高松町4-8 ブレラにしのみや4階	0798-64-9495 0798-64-9496	水 19:15 ※24歳以上
6 阪神第二	西 宮	中島 清 高橋 正佳	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 nrc@silver.ocn.ne.jp	0798-48-4900 0798-48-4811	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-48-5111	火 12:30
	芦 屋	山西 康司 杉原 努	0092	芦屋市大原町10-1 ホテル竹園芦屋202号室 ashiyarc@sweet.ocn.ne.jp	0797-31-0729 0797-31-1316	同 左 ホテル竹園芦屋3階	0797-31-2341 0797-32-0777	水 12:30
	甲子園	井上 薫嘉 角野 哲夫	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 office@koshien-rotary.com	0798-44-5360 0798-44-5361	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-44-5361	水 12:30
	西宮夙川	川西 繁男 岡田 信也	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 shukuro@globe.ocn.ne.jp	0798-48-4900 0798-48-4811	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-48-5111	金 12:30
	芦屋川	坂尻 憲治 小柴 健二	659-0083	芦屋市西山町4-4 ライフイン芦屋式番館206号 mail@ashiyagawa-rc.org	0797-22-0084 0797-22-0043	〒659-0092 芦屋市大原町10-1 ホテル竹園芦屋	0797-31-2341 0797-32-0777	月 12:30
	西宮恵美寿	李 暎浩 瀧内 克治	663-8166	西宮市甲子園高潮町3-30 ホテルヒューイット甲子園3階 office@ebisu-rotary.com	0798-44-5360 0798-44-5361	同 左 ホテルヒューイット甲子園	0798-48-1111 0798-44-5361	木 12:30 ※14歳以上 休会
7 阪神第三	宝 塚	川添 裕照 山本章太郎	665-0845	宝塚市栄町1-17-8-2 info@takarazukarc.com	0797-83-1110 0797-83-1110	〒665-0845 宝塚市栄町1-1-33 宝塚ホテル	0797-85-2611 0797-85-0515	水 19:00
	三 田	柴田 茂徳 油谷 良太	669-1531	三田市天神1-5-33 三田市商工会館204 sanda-rc@piano.ocn.ne.jp	079-563-3666 079-563-3667	〒669-1513 三田市三輪1-4-10 カルチャールームユタニ	079-562-2491 079-562-2493	火 18:30
	篠 山	飯田 天祥 小林 信通	669-2331	丹波篠山市二階町58-2 丹波篠山市商工会館3階 office@sasayama-rotary.club	079-552-5656 050-3606-3139	同 左	079-552-5656 050-3606-3139	水 12:30
	柏 原	上月安重郎 大槻 祥三	663-3309	丹波市柏原町柏原12 みなと銀行柏原支店2階 info@kaibara-rc.org	0795-72-2684 0795-72-2684	同 左	0795-72-2684 0795-72-2684	金 13:00
	宝塚武庫川	八木 康一 南 園子	665-0845	宝塚市栄町1-17-8-2 takarazuka-mukogawa@clear.ocn.ne.jp	0797-87-4343 0797-87-4343	〒665-0845 宝塚市栄町1-1-33 宝塚ホテル	0797-85-2611 0797-85-0515	木 18:00
	三田南	柳田 昌三 松永 格直	669-1531	三田市天神1-5-33 三田市商工会館内 sanminami561-3560rc@onyx.dti.ne.jp	079-561-3560 079-561-3560	〒669-1528 三田市駅前町2-1 三田市まちづくり協働センター6階	079-559-5155 079-559-5161	木 18:30
6 神戸第一	HYOGO エグザ クラブ	長澤 友滋 吉井久美子	665-0845	宝塚市栄町1-17-8-2 office@eclub.hyogo.jp	ネット上 0797-87-4343	ネット上	ネット上	月 ネット上
	神 戸	服部 博明 井植 啓悟	650-0046	神戸市中央区港島中町6-10-1 神戸ポートピアホテル721 office@koberotary.com	078-306-2525 078-302-2000	同 左 神戸ポートピアホテル	078-302-1111 078-302-6877	木 12:30
	神戸東	鈴木 祐一 古宏 彰宏	0042	神戸市中央区波止場町2-1 ホテルオークラ神戸内 office@kobe-east-rc.org	078-333-1818 078-333-1515	同 左	078-333-0111 078-333-6673	火 12:30
	神戸東灘	皆吉 晃弘 真末 剛	658-0032	神戸市東灘区向洋町中2-13 神戸ベシエラトンホテル&タワーズ4階 higashinadarc@seagreen.ocn.ne.jp	078-857-5518 078-857-5519	同 左 神戸ベシエラトンホテル&タワーズ3階	078-857-7000 078-857-7041	月 12:30
	神戸南	福田 義信 渡邊 三郎	650-0046	神戸市中央区港島中町6-10-1 神戸ポートピアホテル7階 eeminami@kobeminami-rc.jp	078-303-0878 078-303-0883	同 左 神戸ポートピアホテル	078-302-1111 078-302-6877	月 18:00
	神戸六甲	藤井 佳朗 中島 健治	650-0002	神戸市中央区北野町1-1 ANAクラウンプラザホテル神戸12階 rokko-rc@beach.ocn.ne.jp	078-291-1165 178-291-1164	同 左 ANAクラウンプラザホテル神戸9階	078-291-1121 078-291-1164	火 18:30
6 神戸第二	神戸ベ	小栗 賢亮 前田 靖文	658-0032	神戸市東灘区向洋町中6-9 神戸ファッションマート4階 rep@kobebayrc.com	078-857-8606 078-857-8607	〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2-13 神戸ベシエラトンホテル	078-857-7000 078-857-7041	火 12:30
	神戸西	山口 宰 奥野 隆生	651-0086	神戸市中央区磯上通8-1-1 テッケンビル4階 kobe_nishi_ri2680@pure.ocn.ne.jp	078-221-3360 078-221-3361	〒650-0042 神戸市中央区波止場町2-1 ホテルオークラ神戸内	078-333-0111 078-333-3577	金 12:30
	神戸須磨	奥田 雅人 倉島 進	654-0021	神戸市須磨区平田町2丁目2-14 池尾ビル2階 sumarc@nifty.com	078-734-6600 078-734-6660	〒655-0872 神戸市垂水区塩屋町6-28-1 ジェームス邸	078-752-2266 078-734-6660	水 12:30
	神戸垂水	鷺尾 太一 織田 哲州	655-0012	神戸市垂水区向陽2-2-20 ボヌール向陽102 office@tarumi-rc.jp	078-708-1521 078-708-6066	〒655-0047 神戸市垂水区東舞子町18-11 シーサイドホテル舞子ビラ神戸	078-706-3711 078-706-0749	木 18:30 ※3歳以上
	神戸西神	田中 康之 石川 準	651-2273	神戸市西区梶台5-6-3 神戸西神オリエンタルホテル6階 info@kobeseishin.org	078-991-1000 078-991-1449	同 左 神戸西神オリエンタルホテル4階	078-992-8111 078-992-8108	木 12:30
	神戸中	細谷 眞弓 藤定真由美	651-0094	神戸市中央区琴ノ緒町5-3-5 グリーンシャポービル3階307号室 info@kobena-rotary.com	078-265-6151 078-265-6152	〒650-0042 神戸市中央区波止場町2-1	078-333-0111 078-333-3577	火 18:30
6 神戸モーニング	神戸モーニング	簡 智行 國乗 豪	650-0012	神戸市中央区北長狭通3-2-3 ニューグランドビル5階 kmrc2680@gmail.com	078-392-0775 078-392-0776	同 左 ニューグランドビル2階	078-392-0775 078-392-0776	木 7:00

※①7・8・12・1・5・6月 ②9・10・11・2・3・4月

	クラブ名	上段 下段	会長 幹事	〒	事 務 所 E-mail アドレス	上段 TEL 下段 FAX	例 会 場	上段 TEL 下段 FAX	例 会	
									曜日	時間
東 播 第 一 3	明 石	濱崎 水田	誠二 直樹	673-0016	明石市松の内2-2 ホテルキャッスルプラザ9階 info@akashi-rc.com	078-940-8766 078-940-8726	同 左 ホテルキャッスルプラザ3階	078-927-1700 078-925-3999	水	12:30
	明石東	岡田 中谷	良平 佳弘	655-0047	神戸市垂水区東舞子町18番11号 シーサイドホテル舞子ビル神戸内 akashihigashi-rc@cap.ocn.ne.jp	078-708-7674 078-708-7675	同 左 シーサイドホテル舞子ビル神戸	078-706-3711 078-706-2212	木	18:00
	明石北	岸本 山下	泰浩 隆弘	673-0878	明石市山下町6-9 松田公認会計士事務所ビル3階 a-kitarc@collabiz.net	078-914-5934 078-940-6281	〒673-0891 明石市大明石町2-1-1 グリーンヒルホテル明石	078-912-2111 078-914-1974	火	12:30
東 播 第 二 5	高 砂	谷川 奥田	こずえ 正浩	676-8558	高砂市高砂町北本町1104 高砂商工会議所内 takasago_rc@takasago-cci.or.jp	079-443-0500 079-442-0369	同 左 高砂商工会議所2階	079-443-0500 079-442-0369	金	12:30
	加古川	松尾 船原	将勝 太郎	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 kakogawa@rotaryclub.ne.jp	079-423-0661 079-423-0677	同 左 加古川商工会議所会館4階	079-423-0661	火	12:30
	加古川 中 央	井上 内木	孝明 場 徹	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 info@kakogawa-chuo-rotary.club	079-421-5152 079-421-5559	同 左 加古川商工会議所会館4階 大会議室	079-421-5152	木	12:30
	高 砂 青 松	大村 佐野	裕史 栄作	676-8558	高砂市高砂町北本町1104 高砂商工会議所内 seisho_rc@takasago-cci.or.jp	079-443-0500 079-442-0369	同 左 高砂商工会議所2階	079-443-0500 079-442-0369	水	12:30
	加古川 平 成	原田 高田	悟 裕美	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 heiseirc@basil.ocn.ne.jp	079-422-8000 079-422-8100	同 左 加古川商工会議所会館4階	079-422-8000	金	18:00
東 播 第 三 5	三 木	福見 横尾	秀穂 加名子	673-0431	三木市本町2-1-18 三木商工会館3階 info@miki-rc.jp	0794-82-8880 0794-82-0909	同 左 三木商工会館4階 大会議室	0794-82-8880 0794-82-0909	金	12:30
	小 野 加 東	増村 上月	道雄 規秀	675-1378	小野市王子町800-1 小野商工会館3階 info@rotary.onocci.or.jp	0794-63-3545 0794-63-7572	同 左 小野商工会館4階 大会議室	0794-63-3545 0794-63-7572	水	12:30
	北 条	小田 高瀬	岳人 生代	675-2312	加西市北条町北条28-1 アステアかさい1階 hojo-ro@yacht.ocn.ne.jp	0790-43-1666 0790-42-1940	〒675-2443 加西市笹倉町823-1 いこいの村はりま	0790-44-1750 0790-44-2480	火	12:30
	西 脇	吉田 赤井	康志 浩起	677-0015	西脇市西脇990 西脇商工会議所内 nishiwaki-rc@hesocci.or.jp	0795-22-3901 0795-22-8739	〒677-0015 西脇市西脇991 西脇ロイヤルホテル 2階 グランドホール	0795-23-2000 0795-23-8604	月	12:30
	三 木 みどり	岩居 岡田	康之 隆宏	673-0431	三木市本町2-1-18 三木商工会館3階 midori-rc@extra.ocn.ne.jp	0794-82-7333 0794-82-7444	同 左 三木商工会館4階 大会議室	0794-82-7333 0794-82-7444	月	19:00
淡 路 4	洲 本	木戸 不動	清隆 正章	656-0025	洲本市本町4-5-3 洲本商工会議所会館403号 sumotorc50@cup.ocn.ne.jp	0799-22-8915 0799-26-0101	〒656-0025 洲本市本町4-5-10 三井住友銀行洲本支店	0799-22-8915 0799-22-0101	火	12:30
	南淡路	印部 野村	浩史 将司	656-0501	南あわじ市福良甲1530-11 ジャヴァビル101 minamiawaji-r.c@juno.ocn.ne.jp	0799-53-1889 0799-53-1889	〒656-0501 南あわじ市福良甲21-1 淡路島海上ホテル	0799-52-1175 0799-52-3614	金	12:30
	津 名	柏木 鈴木	敏孝 順也	656-2131	淡路市志筑3117-12 淡路信用金庫 志筑支店3階 rc27tuna@hyper.ocn.ne.jp	0799-62-2375 0799-62-2375	同 左	0799-62-2375 0799-62-2375	水	12:30
	あわじ 中 央	登 康 宮本	行典	656-0131	南あわじ市広田中筋792-8 awajichuo-rc@zeus.eonet.ne.jp	0799-45-2345 0799-45-2345	〒656-0122 南あわじ市広田広田1057-1 広田地区公民館内	0799-44-3008	水	19:00
西 播 第 一 6	姫 路	宮崎 瀧川	雅彰 祥也	670-0932	姫路市下寺町43 姫路商工会議所新館2階 office@himeji-rc.org	079-222-7800 079-222-7802	同 左 姫路商工会議所501ホール	079-222-6001 079-288-0047	火	12:30
	姫路南	山田 古西	直樹 豊	670-0962	姫路市南駅前町100 ホテル日航姫路601 info@himeji-minami-rc.com	079-224-8224 079-288-3941	同 左 ホテル日航姫路3階	079-222-2231 079-224-4144	月	12:30
	姫路西	関本 小山	慶次郎 恵生	670-0953	姫路市三条町1-31 姫路建設会館4階 himeji-west@tiara.ocn.ne.jp	079-280-8778 079-280-6333	〒670-0962 姫路市南駅前町100番 ホテル日航姫路3階	079-222-2231 079-224-3731	水	12:30
	姫路東	河本 吉江	一郎 雅彦	670-0932	姫路市下寺町43 姫路商工会議所新館3階 info@himeji-east-rc.com	079-288-6416 079-222-8256	同 左 姫路商工会議所本館5階501ホール	079-222-6001 079-288-0047	月	18:00
	神 崎	清瀬 久斗	裕巳 譲二	679-2212	神崎郡福崎町福田116-1 3階 福崎町商工会館内 knzki-rc@jasmine.ocn.ne.jp	0790-22-2565 0790-22-7528	同 左	0790-22-2565 0790-22-4354	第24 木	12:30
	姫 路 中 央	永井 小林	久晴 雅美	670-0029	姫路市嵐山町27番地 サニーハイツ嵐山201号室 chuo@memenet.or.jp	079-269-9373 079-269-9380	〒670-0932 姫路市下寺町43 姫路商工会議所本館地下1階 清交クラブ	079-222-6001 079-224-2207	第35 木	12:30
西 播 第 二 4	赤 穂	田原 橋本	正訓 志太	678-0239	赤穂市加里屋68-9 赤穂商工会館内 ako-rc@feel.ocn.ne.jp	0791-43-6388 0791-43-6667	同 左 赤穂商工会館4階大ホール	0791-43-2727 0791-45-2101	木	12:30
	相 生	鳴瀬 松浦	謙一 哲哉	678-0031	相生市旭3-1-23 相生商工会議所内 aioi-rc@aioicci.jp	0791-23-0144 0791-22-2290	同 左 相生商工会議所3階 大会議室	0791-22-1234 0791-22-2290	水	12:30
	龍 野	伊藤 神名	充弘 大典	679-4167	たつの市龍野町富永702-1 龍野商工会議所内 tatsunorc1@gmail.com	0791-63-4141 0791-63-4360	同 左 龍野経済交流センター	0791-63-4141 0791-63-4360	木	12:30
	上 郡 佐 用	村山 塚崎	実 純	678-1233	赤穂郡上郡町大持278 上郡町商工会館内 kamigori@gold.ocn.ne.jp	0791-52-3710 0791-52-3833	同 左	0791-52-3710 0791-52-3833	金	12:30
但 馬 5	豊 岡	濱上 坂本	将巳 和也	668-0031	豊岡市大手町6-16 toyookarc@gmail.com	0796-24-2800 0796-24-1360	〒668-0027 豊岡市若松町2-9 アールベルアンジェ豊岡	0796-26-2255 0796-29-1502	金	12:30
	生 野	間島 上田	毅彦 真之	679-3301	朝来市生野町口銀谷511 但陽信用金庫 生野本部2階 ikunorc@mxn.kansai.ne.jp	079-679-3425 079-679-3425	〒679-3301 朝来市生野町口銀谷535 但陽会館宿泊棟	079-679-4375 079-679-4375	水	12:30
	香 住	今井 村田	学 竜二	669-6544	美方郡香美町香住区香住113-1 kasumi-rc@bz03.plala.or.jp	0796-36-1283 0796-36-1283	〒669-6544 美方郡香美町香住区香住100-2 香住文化会館	0796-36-1026 0796-36-1028	火	12:20
	豊 岡 円山川	小川 関岡	誠吾 勝利	668-0031	豊岡市大手町6-16 toyooka.maruyamagawa.rc@gmail.com	0796-24-2800 0796-24-1360	〒668-0027 豊岡市若松町2-9 アールベルアンジェ豊岡	0796-26-2255 0796-29-1502	火	12:30
	和田山	西 濱	昭好 篤史	669-5231	朝来市和田山町林垣911 ル・パルク内 wdym.1941@lilac.ocn.ne.jp	079-672-5435 079-672-5435	同 左 但馬重機(株)研修所 ル・パルク内	079-672-5435 079-672-5435	木	12:30

クラブ名	上段 下段	議長 幹事	〒	事 務 所 E-mail アドレス	上段 TEL 下段 FAX	例 会 場	上段 TEL 下段 FAX	例 会
								曜日 時間
宝塚ユニバース ロータリー 衛星クラブ	方 麦	芳 嘉輝	665-0845	宝塚市栄町1-17-8-2 takarazuka.universe@gmail.com	0797-83-1110 0797-83-1110	ネット上	ネット上	第24 火 21:00



ガバナー
城 守
(姫路)



地区ラーニング
ファシリテーター
滝澤 功治
(神戸須磨)



代表幹事
三木 健義
(姫路)



ガバナーエレクト
白井 務子
(姫路東)



ガバナーノミニー
田中 正喜
(尼崎東)



尼崎グループ



ガバナー補佐
大 附 一 彦
(尼崎中)

城守ガバナーが掲げる「革新・継続性・パートナーシップ」の三つの理念のもと、尼崎グループの皆様と力を合わせ、ロータリークラブの結束をさらに深め、会員増強と活動の活性化を目指してまいりたいと存じます。行動計画の推進役として、親睦や交流の場においても、楽しみながら革新的な取り組みを実行していけるよう努めてまいります。今後とも、皆様のご指導を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

尼 崎



会 長
伊口隆弘



幹 事
小林靖子



会 長
西村近司



幹 事
西村大介

尼 崎 東



会 長
近 知史



幹 事
大海昌栄



会 長
玉山善博



幹 事
酒井龍太郎

尼 崎 西

尼 崎 南



会 長
與那嶺まり子



幹 事
平川昌哉

尼 崎 中



会 長
綾野高謙



幹 事
秋山忠雄

阪神第1グループ



ガバナー補佐

大森 英夫

(伊 丹)

奉仕、奉仕と叫ばなくても大丈夫なロータリークラブになれば良いかなと思います。たかがロータリー、されどロータリー。

阪神第2グループ



ガバナー補佐

溝井 康雄

(芦屋川)

城守ガバナーの熱い思いを込めた活動・運営方針の下、DLPIに携わる私は地区と担当する各クラブのパイプ役として各クラブの奉仕を目的とした行動計画を支援し、そしてグループ内の親睦活動を通し各クラブの会員間の絆が深まる事に寄与していく所存です。会員の温かいご協力をお願い致します。

伊 丹



会 長
池信秀明



幹 事
審良和哉

川 西



会 長
木戸星一



幹 事
明神美也子

西 宮



会 長
中島 清



幹 事
高橋正佳

芦 屋



会 長
山西康司



幹 事
杉原 努

川西猪名川



会 長
藤本高弘



幹 事
西川裕二

西宮イブニング



会 長
木村浩行



幹 事
松本周平

甲 子 園



会 長
井上薫嘉



幹 事
角野哲夫

西宮夙川



会 長
川西繁男



幹 事
岡田信也

芦 屋 川



会 長
坂尻憲治



幹 事
小柴健二

西宮恵美寿



会 長
李 暎浩



幹 事
濱内克治

阪神第3グループ



ガバナー補佐

西 上 俊 彦

(三 田)

城守ガバナーの行動指針、活動方針、運営方針のもと、7クラブの会長、幹事、会員の皆様のお力をお借りし、親睦を第一に楽しく、手に手をとって奉仕活動が実践できるよう努めていきたいと思っていますので宜しくお願いします。

神戸第1グループ



ガバナー補佐

飯 田 健 一

(神戸南)

「よいことのために手を取りあおう」(RI会長メッセージ)、「手に手つないで 革新的な行動をしよう!」(城守ガバナーの行動指針)を各クラブ訪問時によりよく理解していただくことを念頭に置き、ガバナー補佐としての責務を果たしていきたいと思ひます。

宝 塚

宝塚ユニバースRSC



会 長
川添裕照



幹 事
山本章太郎



議 長
方 芳



幹 事
麦 嘉輝

三 田



会 長
柴田茂徳



幹 事
油谷良太

篠 山



会 長
飯田天祥



幹 事
小林信通

柏 原



会 長
上月安重郎



幹 事
大槻祥三

宝塚武庫川



会 長
八木康一



幹 事
南 園子

三 田 南



会 長
柳田昌三



幹 事
松永格直

HYOGOロータリークラブ



会 長
長澤友滋



幹 事
吉井久美子

神 戸



会 長
服部博明



幹 事
井植啓悟

神 戸 東



会 長
鈴木祐一



幹 事
古津彰宏

神 戸 東 灘



会 長
皆吉晃弘



幹 事
真末 剛

神 戸 南



会 長
福田義信



幹 事
渡邊三郎

神 戸 六 甲



会 長
藤井佳朗



幹 事
中島健治

神 戸 ベイ



会 長
小栗賢亮



幹 事
前田靖文

※RSC=ロータリー衛星クラブ

神戸第2グループ



ガバナー補佐

平 山 一 哉

(神戸中)

この度神戸第2グループのガバナー補佐を拝命しました神戸中RCの平山一哉です。ロータリー歴は30年、城守ガバナーと共にこの地区、また、神戸第2グループの増強を推進してまいります。ロータリー活動の基本は親睦ですが、ロータリアンとしての責務もあります。ロータリー活動を通して私自身も成長していきたいと思ひます。この1年どうぞよろしくお願い申し上げます。

神 戸 西



会 長
山 口 宰



幹 事
奥野隆生

神 戸 須 磨



会 長
奥田雅人



幹 事
倉島 進

東播第1グループ



ガバナー補佐

林 祝 雄

(明石北)

城守ガバナーは行動指針として「手に手つないで 革新的な行動をしよう!」とされています。各クラブがそれを実践できるように取り組みたいと思ひます。各クラブと地区の橋渡し役として務めさせていただきますので、グループ内の皆様のご支援とご協力をお願い致します。

明 石



会 長
濱崎誠二



幹 事
水田直樹

明 石 東



会 長
岡田良平



幹 事
中谷佳弘

神 戸 垂 水



会 長
鷺尾太一



幹 事
織田哲州

神 戸 西 神



会 長
田中康之



幹 事
石川 準

明 石 北



会 長
岸本泰浩



幹 事
山下隆弘

神 戸 中



会 長
細谷真弓



幹 事
藤定真由美

神戸モーニング



会 長
簡 智行



幹 事
國乗 豪

東播第2グループ



ガバナー補佐

藤 本 光 一

(加古川)

RI会長のメッセージ「UNITE FOR GOOD」、城守ガバナーの行動指針である「手に手つないで 革新的な行動をしよう!」に基づき、グループ内のより一層の親睦、交流、連携を深めてゆきたいと思います。この1年間、各クラブの皆様のご指導、ご協力、よろしくお願いいたします。

高 砂



会 長
谷川こすえ



幹 事
奥田正浩

加 古 川



会 長
松尾将勝



幹 事
船原太郎

東播第3グループ



ガバナー補佐

福 永 信 彦

(北 条)

城守ガバナーの行動指針・活動方針に基づき、地区とグループ内クラブとの橋渡しをいたします。グループ内5クラブの親睦と交流、情報の共有と相互理解を深め、共に成長するクラブになるよう微力ながら力を尽くします。

三 木



会 長
稲見秀穂



幹 事
横尾加名子

小野加東



会 長
増村道雄



幹 事
上月規秀

加古川中央



会 長
井上孝明



幹 事
内木場 徹

高砂青松



会 長
大村裕史



幹 事
佐野栄作

北 条



会 長
小田岳人



幹 事
高瀬生代

西 脇



会 長
吉田康志



幹 事
赤井浩起

加古川平成



会 長
原田 悟



幹 事
高田裕美

三木みどり



会 長
岩居康之



幹 事
岡田隆宏

淡路グループ



ガバナー補佐

徳 梅 明 彦

(あわじ中央)

2020-21年度(高瀬英夫ガバナー年度)に続いて2度目のガバナー補佐となります。前回はコロナ禍でIMなどの諸行事を全く行うことが出来ませんでした。今年度は前回やり残したことを実践し、そして沈滞化しつつある淡路グループ全体の活性化に向けて鋭意努力致します。

洲 本



会 長
木戸清隆



幹 事
不動正章

南 淡 路



会 長
印部浩史



幹 事
野村将司

津 名



会 長
柏木敏孝



幹 事
鈴木順也

あわじ中央



会 長
登 康行



幹 事
宮本昌典

西播第1グループ



ガバナー補佐

山 田 一 郎

(姫路東)

城守ガバナーの行動指針である「TAKE ACTION TOGETHER! MAKE INNOVATION!」を基に、西播第1グループのガバナー補佐として各クラブの橋渡しに努めてまいります。当グループは素晴らしいクラブばかりですが、より素晴らしいクラブを目指していただくためにも微力ではございますが頑張っていく所存でございます。1年間よろしく願います。

姫 路



会 長
宮崎雅彰



幹 事
瀧川祥也

姫 路 南



会 長
山田直樹



幹 事
古西 豊

姫 路 西



会 長
関本慶次郎



幹 事
小山恵生

姫 路 東



会 長
河本一郎



幹 事
吉江雅彦

神 崎



会 長
清瀬裕巳



幹 事
久斗譲二

姫 路 中 央



会 長
永井久晴



幹 事
小林雅美

西播第2グループ



ガバナー補佐

箸 蔵 法 岳

(上郡佐用)

PMマリオ会長のメッセージUNITE FOR GOODを念頭に置き、城守ガバナーの活動方針TAKE ACTION TOGETHER! MAKE INNOVATION!に基づき、地区とクラブ、クラブとクラブの繋ぎ役として努めてまいります。四つのテストに照らし合わせて行動してまいります。

赤 穂



会 長
田原正訓



幹 事
橋本太志

相 生



会 長
鳴瀬謙一



幹 事
松浦哲哉

但馬グループ



ガバナー補佐

松 本 政 信

(和田山)

城守ガバナーの行動指針により、但馬グループ、5クラブの会長、幹事の皆様にご協力して頂き、IM、AGカップなどで思考を凝らして親睦を強化し、よいことのために、手に手をつないで、革新的な行動ができるようお手伝いをさせていただきます。また、それにより各クラブの増強に繋がればと思っています。

豊 岡



会 長
濱上将巳



幹 事
坂本和也

生 野



会 長
間島毅彦



幹 事
上田真之

龍 野



会 長
伊藤充弘



幹 事
神名大典

上郡佐用



会 長
村山 実



幹 事
塚崎 純

香 住



会 長
今井 学



幹 事
田村竜二

豊岡円山川



会 長
小川誠吾



幹 事
関岡勝利

和 田 山



会 長
西 昭好



幹 事
濱 篤史

ガバナー指名 委員会 委員長



高瀬 英夫
(西脇)

地区運営会議 委員長



城 守
(姫路)

ラーニング 委員会 委員長



滝澤 功治
(神戸須磨)

規定審議委員会

委員長



黒田 建一
(西宮イブニング)

副委員長



松原 弘幸
(三田)

危機管理委員会

委員長



黒田 建一
(西宮イブニング)

副委員長



松原 弘幸
(三田)

行動計画委員会

委員長



安行 英文
(三田)

副委員長



中村 滋彦
(姫路南)

地区財務 委員会 委員長



田村 貴司
(姫路)

奉仕プロジェクト 特別会計委員会 委員長



城 守
(姫路)

地区史編纂 委員会 委員長



安平 和彦
(姫路)

監査委員会 委員長



飯田 健一
(神戸南)

クラブ管理運営委員会

委員長



天羽 公夫
(甲子園)

副委員長



二宮 明彦
(甲子園)

副委員長



永瀬 隆一
(芦屋川)

職業奉仕委員会

委員長



富田 博重
(柏原)

副委員長



赤穂 哲
(姫路南)

副委員長



遠藤玄一郎
(豊岡)

社会奉仕委員会

委員長



喜多 美雄
(加古川中央)

副委員長

社会奉仕小委員長



小坂 圭一
(尼崎東)

社会奉仕小副委員長



島谷 太
(尼崎南)

環境小委員長



中井 章詞
(神戸東)

国際奉仕委員会

委員長



徳梅 明彦
(あわじ中央)

副委員長

国際奉仕小委員長



有川 裕之
(姫路南)

VTT小委員長



中村 滋彦
(姫路南)

奨学金・平和フェローシップ
小委員長



高山 敬
(西宮)

青少年奉仕委員会

委員長



黒田 建一
(西宮イブニング)

副委員長



梅原可奈子
(西宮イブニング)

副委員長



本條 昇
(龍野)

インターアクト
小委員長



藤田 信樹
(三田)

インターアクト
小副委員長



横山 裕行
(宝塚)

RYLA小委員長



吉井久美子
(HYOGO REC)

RYLA小副委員長



小林 雅美
(姫路中央)

青少年交換
小委員長



春木 英行
(加古川中央)

青少年交換
小副委員長



審良 和哉
(伊丹)

青少年交換
小副委員長



浅木 幸三
(神戸)

ロータリー財団委員会

委員長



吉岡 博忠
(伊丹)

副委員長
補助金小委員長



秦 紳一郎
(洲本)

副委員長



瀧川 祥也
(姫路)

財団資金管理
小委員長



上野 貴志
(伊丹)

ポリオプラス
小委員長



榊 誠
(加古川平成)

会員維持増強委員会

委員長



前川 忠範
(加古川中央)

副委員長



松井 照男
(神戸東)

副委員長



井上 孝明
(加古川中央)

ロータリーカード
推進小委員長



喜多 美雄
(加古川中央)

資金推進小委員長



鈴木 祐一
(神戸東)

公共イメージ委員会

委員長



橋本 雅彦
(姫路東)

副委員長



大倉 隆幸
(神戸西神)

DX推進小委員長



園田 幸央
(神戸西)

DEI委員会

委員長



倉島 進
(神戸須磨)

副委員長



黒田 建一
(西宮イブニング)

RLI委員会

委員長



太田 叶子
(尼崎東)

副委員長



荒木 健作
(川西)

副委員長



二宮 明彦
(甲子園)

ローターアクト委員会

委員長



奥田 裕
(神戸モーニング)

副委員長



長井彦一郎
(芦屋川)

副委員長



小倉 陸
(神戸RAC)

学友委員会

委員長



永松 潔和
(神戸)

副委員長



秦 紳一郎
(洲本)

米山記念奨学委員会

委員長



竹内 博
(西宮)

副委員長



北川 博崇
(川西)

副委員長



内木場 徹
(加古川中央)

国際ロータリー関係団体における役職

(2025年7月1日現在・敬称略)

氏 名	役 職	任 期
三木 明 (姫路)	インターナショナル・ポリオプラス委員会 委員	2021-2028
	ロータリー平和センター (アジア圏) 調査委員会 委員	2024-2026
	(公財) ロータリー日本財団 副理事長	2022-
	(一社) 国際ロータリー青少年交換多地区合同機構 (RIJYEM) 顧問	2021-
	翻訳委員会副委員長	2021-
	ガバナー会規約第8条委員会 組織連携委員会 アドバイザー	2024-
	ガバナー会規約第8条委員会 危機管理委員会 副委員長	2024-
安平 和彦 (姫路)	ロータリーの友委員会 相談役	2022-2026
	(公財) 米山梅吉記念館 理事	2018-2026
大室 僑 (宝塚武庫川)	(公財) ロータリー日本財団 理事	2018.9-2026.9
滝澤 功治 (神戸須磨)	国際ロータリーラーニングファシリテーター	2025
	審議会 代表議員世話人代表	2023-2026
	(一社) 国際ロータリー青少年交換多地区合同機構 (RIJYEM) 副理事長	2024-2026
	(公財) 米山梅吉記念館 理事	2024-2026
丸尾 研一 (神戸西神)	審議会 補欠議員	2023-2026
瀧川 好庸 (神戸西)	(公財) ロータリー米山記念奨学会 評議員	2023.9-2027.9
	(公財) ロータリー米山記念奨学会 中長期ビジョン検討タスクフォース	2025-2026
矢野 宗司 (加古川中央)	(公財) ロータリー米山記念奨学会 財務委員	2023.9-2025.8
高瀬 英夫 (西脇)	(公財) ロータリー米山記念奨学会 選考・学務委員	2022.9-2025.8
吉岡 博忠 (伊丹)	(公財) ロータリー米山記念奨学会 理事	2024.9-2026.9
安行 英文 (三田)	ガバナー会規約第8条委員会 危機管理委員会 副委員長	2024-
	(一社) 国際ロータリー青少年交換多地区合同機構 (RIJYEM) 社員	2024-2026
	全国RYLA研究会実行委員会 委員	2025-2026
	地区アクションプラン・チャンピオン (APC)	2024-2026

RI理事会

ロータリー財団管理委員会

ガバナー諮問委員会			
パストガバナー	神木 董	加 古 川	
	田中 毅	尼 崎 西	
	安平 和彦	姫 路	
	橋本 一豊	神 戸 須 磨	
	石井 良昌	尼 崎 西	
	加藤 隆久	神 戸	
	三木 明	姫 路	
	宮本 一	芦 屋	
	中村 尚義	洲 本	
	石丸鐵太郎	神 戸 南	
	大室 雋	宝塚武庫川	
	滝澤 功治	神 戸 須 磨	
	丸尾 研一	神 戸 西 神	
	室津 義定	尼 崎 中	
	瀧川 好庸	神 戸 西	
	矢野 宗司	加古川中央	
	浅木 幸雄	神 戸	
	高瀬 英夫	西 脇	
	吉岡 博忠	伊 丹	
	阪上 栄樹	宝 塚	
	安行 英文	三 田	
直前ガバナー	矢坂 誠徳	神 戸 西	
ガバナーエレクト	白井 務子	姫 路 東	
ガバナーノミニー	田中 正喜	尼 崎 東	

ガバナー指名委員会			
委 員 長	高瀬 英夫	西 脇	
委 員	吉岡 博忠	伊 丹	
	阪上 栄樹	宝 塚	
	安行 英文	三 田	
	矢坂 誠徳	神 戸 西	

地区運営会議			
委 員 長	城 守	姫 路	
委 員	矢坂 誠徳	神 戸 西	
	白井 務子	姫 路 東	
	田中 正喜	尼 崎 東	
	三木 健義	姫 路	
	山口 幸	神 戸 西	
	山根 章	姫 路 東	
	勇 正一郎	尼 崎 東	

地区行動計画推進リーダー アクションプラン・チャンピオン (APC)			
安行 英文		三 田	

ロータリーの友委員会			
相 談 役	安平 和彦	姫 路	
地区代表委員	米谷 啓和		

地区ラーニングファシリテーター
滝澤 功治 (神戸須磨)

ガバナーエレクト
白井 務子 (姫路東)

次期地区ラーニングファシリテーター
矢野 宗司 (加古川中央)

ラーニング委員会			
委 員 長	滝澤 功治	神 戸 須 磨	
委 員	太田 叶子	尼 崎 東	
	大附 一彦	尼 崎 中	
	大森 英夫	伊 丹	
	吉岡 博忠		
	黒田 建一	西宮イブニング	
	竹内 博	西 宮	
	天羽 公夫	甲 子 園	
	溝井 康雄	芦 屋 川	
	西上 俊彦	三 田	
	安行 英文		
	富田 博重	柏 原	
	永松 潔和	神 戸	
	飯田 健一	神 戸 南	
	倉島 進	神 戸 須 磨	
	平山 一哉	神 戸 中	
	奥田 裕	神戸モーニング	
	林 祝雄	明 石 北	
	藤本 光一	加 古 川	
	喜多 美雄	加古川中央	
	前川 忠範		
	福永 信彦	北 条	
	徳梅 明彦	あわじ中央	
	山田 一郎	姫 路 東	
	橋本 雅彦		
	箸蔵 法岳	上 郡 佐 用	
	松本 政信	和 田 山	

ガバナー
城 守 (姫路)

行動計画委員会			
委 員 長	安行 英文	三 田	
副委員長	中村 滋彦	姫 路 南	
委 員	田中 正喜	尼 崎 北	
	金鹿 功	三 木	
	城 守	姫 路	
	三木 崇弘		
	白井 務子	姫 路 東	

危機管理委員会		
委員長	黒田 建一	西宮イブニング
副委員長	松原 弘幸	三 田
委 員	田中 正喜	尼 崎 東
	吉岡 博忠	伊 丹
	竹内 博	西 宮
	藤田 信樹	三 田
	安行 英文	
	吉井久美子	HYOGO REC
	永松 潔和	神 戸
	滝澤 功治	神 戸 須 磨
	奥 田 裕	神戸モーニング
	春木 英行	加古川中央
	三 木 明	姫 路
	安平 和彦	
	白井 務子	姫 路 東
橋本 雅彦		
外部委員	2名	

規定審議委員会			
委 員 長	黒田 建一	西宮イブニング	
副委員長	松原 弘幸	三 田	
委 員	滝澤 功治	神 戸 須 磨	
	大内 晋二		
	三木 明	姫 路	

地区史編纂委員会			
委 員 長	安平 和彦	姫 路	
委 員	米谷 啓和		

ガバナー補佐			
尼 崎	大附 一彦	尼 崎 中	
阪神第1	大森 英夫	伊 丹	
阪神第2	溝井 康雄	芦 屋 川	
阪神第3	西上 俊彦	三 田	
神戸第1	飯田 健一	神 戸 南	
神戸第2	平山 一哉	神 戸 中	
東播第1	林 祝雄	明 石 北	
東播第2	藤本 光一	加 古 川	
東播第3	福永 信彦	北 条	
淡 路	徳梅 明彦	あわじ中央	
西播第1	山田 一郎	姫 路 東	
西播第2	箸蔵 法岳	上 郡 佐 用	
但 馬	松本 政信	和 田 山	

地区財務委員会			
委 員 長	田村 貴司	姫 路	
委 員	尾上 尚樹	姫 路 東	
	友久 康弘		

奉仕プロジェクト特別会計委員会			
委 員 長	城 守	姫 路	
委 員	田中 正喜	尼 崎 東	
	吉岡 博忠	伊 丹	
	上野 貴志		
	秦 紳一郎	洲 本	
	三木 健義	姫 路	
	田村 貴司		
	白井 務子	姫 路 東	
	矢坂 誠徳	神 戸 西	
監 査 役	安行 英文	三 田	

監査委員会			
委 員 長	飯田 健一	神 戸 南	
委 員	阪上 栄樹	宝 塚	
	安行 英文	三 田	

地区委員会	クラブ管理運営		
	職業奉仕		
	社会奉仕	社会奉仕	環 境
	国 際 奉 仕	国際奉仕	VTT
		奨学金・平和フェローシップ	
	青少年奉仕	インターアクト	
		RYLA	青少年交換
	ロータリー財団	補助金	資金推進
		財団資金管理	ポリオプラス
		ロータリーカード推進	
	会員維持増強		
	公共イメージ	DX推進	
	D E I		
	R L I		
	ローターアクト		
	学 友		
	米山記念奨学		

ク ラ ブ

地区大会実行委員会			
実行委員長	竹田 佑一	姫 路	

国際大会推進委員会			
委 員 長	三木 健義	姫 路	

地区幹事			
代表幹事		三木 健義	
副代表幹事		中村彰一郎	
		鎌谷 正弘	
		山野 昭彦	
		木谷 憲一	
総 務	幹 事	中村彰一郎	
	副 幹 事	入江 道弘	
		谷本 省二	
		利安 宏文	
		三木 崇弘	
		山下 裕史	
委 員 会	幹 事	鎌谷 正弘	
	副 幹 事	菊井 公策	
		澤田 安弘	
		田中 智久	
		福田 裕一	
		松本 敏郎	
公式訪問	幹 事	山野 昭彦	
	副 幹 事	赤鹿 竜夫	
		井上登志男	
		加藤達四郎	
		日下部 聡	
		横田 昌彦	
月 信	幹 事	木谷 憲一	
	副 幹 事	大池 玄承	
会 計	会 計 長	田村 貴司	
	副会計長	三宅 智章	
相 談 役		安平 和彦	
		三木 明	
		小倉 伸郎	
		瀧川 泰久	
		龍田 信也	

地区組織表②

委員会名	クラブ管理運営			職業奉仕		社会奉仕		国際奉仕		青少年奉仕				ロータリー財団		会員維持増強		公共イメージ		D E I		R L I		ローターアクト		学 友		米山記念奨学				
委員長	天羽 公夫	甲子園		富田 博重	柏 原	喜多 美雄	加古川中 央	徳梅 明彦	あわじ中 央	黒田 建一		西宮イブニング		吉岡 博忠		伊 丹		前川 忠範	加古川中 央	橋本 雅彦	姫路東	倉島 進	神戸須磨	太田 叶子	尼崎東	奥田 裕	神戸モーニング	永松 潔和	神 戸	竹内 博	西 宮	
副委員長	二宮 明彦	甲子園		赤穂 哲	姫路南	小坂 圭一	尼崎東	有川 裕之	姫路南	梅原可奈子		西宮イブニング		秦 紳一郎		洲 本		松井 照男	神戸東	大倉 隆幸	神戸西神	黒田 建一	西 宮イブニング	荒木 健作	川 西	長井彦一郎	芦屋川	秦 紳一郎	洲 本	北川 博崇	川 西	
	永瀬 隆一	芦屋川		遠藤玄一郎	豊 岡					本條 昇		龍 野		瀧川 祥也		姫 路		井上 孝明	加古川中 央					二宮 明彦	甲子園	小倉 陸	神戸R A C			内木場 徹	加古川中 央	
小委員会						社会奉仕		国際奉仕		インターアクト		RYLA		補助金		資金推進																
	宮本 毅	尼崎北		渡邊 一馬	尼崎北	○小坂 圭一	尼崎東	○有川 裕之	姫路南	○藤田 信樹	三 田	○吉井久美子	HYOGO R E C	○秦 紳一郎	洲 本	○鈴木 祐一	神戸東	堀 朋也	尼崎北	田岡 優子	尼崎北	北川 博崇	川 西	平山 敏次	尼崎北	切石 明良	尼崎西	黒田 建一	西 宮イブニング	金 龍 寿	尼崎北	
	二神 敏行	尼崎中		吉田 哲也	尼崎南	副島谷 太	尼崎南	中尾 信彦	尼崎西	副横山 裕行	宝 塚	副小林 雅美	姫路中央	小坂 圭一	尼崎東	小野 敏国	尼崎北	武本 正照	尼崎北	太田 叶子	尼崎東	松嶋 洋子	西 宮イブニング	石川 真次	尼崎北	大前 裕樹	篠 山	高山 敬	西 宮	小野 敏国	尼崎北	
	松岡 潤	甲子園		足立 義雄	柏 原	吉村 健	尼崎北	杉本 一彦	尼崎西	有田 亨	尼崎北	吉村 健	尼崎北	島谷 太	尼崎南	福田 晋也	尼崎西	森村 次朗	甲子園	阪本 渚子	宝塚ユニバーサルSC	赤澤 健一	西 宮	小野 敏国	尼崎北	古川 忠之	柏 原	竹内 博	西 宮	藤井 秀樹	尼崎東	
	古川 彰治	宝 塚		川口 浩樹	柏 原	安田 亨	尼崎東	香山 道宣	神戸東	藤縄 修平	尼崎西	西村 太志	尼崎東	上野 貴志	伊 丹	林 健一	川 西猪名川	寺尾 秀治	甲子園	大見 春樹	篠 山	畑 世剛	宝 塚武庫川	齊藤 竜政	尼崎北	廣瀬 隆仁	柏 原	麦 嘉 輝	宝塚ユニバーサルSC	田川公一朗	尼崎西	
	竹原 善記	宝 塚		鶴田 香織	神戸垂水	上野 貴志	伊 丹	立花 隆介	姫路南	佐藤 実路	伊 丹	山口 英悟	尼崎東	高山 敬	西 宮	平野 誠人	神 戸	小倉 智裕	芦屋川	金子 敬之	柏 原	堤 万佐子	HYOGO R E C	越山 裕之	尼崎東	永松 潔和	神 戸	藤田 信樹	三 田	住山 利恵	尼崎西	
	阪本 渚子	宝塚ユニバーサルSC		岡田 州史	明石東	下村 典生	伊 丹	三宅 敬	姫路西	杉原 努	芦 屋	横山 裕行	宝 塚	中井 章詞	神戸東	松井 照男	神戸東	山本章太郎	宝 塚	羽原 正善	加古川中 央	吉井久美子	HYOGO R E C	庄中 潤	尼崎東	鳥巢 慶太	神 戸	吉井久美子	HYOGO R E C	村上 正人	伊 丹	
	篠倉 庸良	柏 原		大森 喜和	明石東	瀬戸 徹	西 宮			鷺田 肇	宝 塚	松原 弘幸	三 田	鈴木 祐一	神戸東	天宅 毅	神戸西	三木谷研一	神 戸	飯尾 雅人	小野加東	舟元美智子	神戸東灘	橋本 好弘	尼崎西	舟元美智子	神戸東灘	舟元美智子	神戸東灘	荒木 健作	川 西	
	和田 孫博	神戸東灘		石原 隆志	明石北	螺澤 章弘	甲子園			麦 嘉 輝	宝塚ユニバーサルSC	油谷 良太	三 田	奥田 裕	神戸モーニング	藤丸 信吾	神戸西神	和田 剛直	神 戸	山口 剛	姫路東	大谷 秀明	神戸中	山下 慶康	尼崎西	富永 龍弘	神戸須磨	奥田 裕	神戸モーニング	三宅 康雄	芦 屋	
	山口 宰	神戸西		濱田 喜重	高砂青松	岡田 信也	西宮夙川			油谷 良太	三 田	永松 潔和	神 戸	松田 洋子	明石東	濱端 俊	明石北	榎野 孝人	神戸東			三木 崇弘	姫 路	鴨井 公司	川 西	田端 和彦	加古川中 央	春木 英行	加古川中 央	山本 佳秀	芦屋川	
	今田 学志	神戸西神		不動 正章	洲 本	小林 英明	西 宮恵美寿			石田 直大	篠 山	大内 晋二	神戸須磨	喜多 美雄	加古川中 央	喜多 美雄	加古川中 央	舟元美智子	神戸東灘					鄭 淳太	甲子園	上河 護	津 名	中村 滋彦	姫路南	鷺田 肇	宝 塚	
	松本 考史	神戸中		久保 泰造	龍 野	竹田 契一	宝 塚武庫川			高見 悟	柏 原	山下 展成	神戸西神	榊 誠	加古川平成	木村 一郎	洲 本	松本 考史	神戸中					小南 稔彦	篠 山	利安 宏文	姫 路			石井 祥平	篠 山	
	宇尾 好博	神戸中		太田 康彦	和田山	樋口 敦仁	神戸東			福山 太一	HYOGO R E C	徳梅 明彦	あわじ中 央	徳梅 明彦	あわじ中 央	山根 章	姫路東	宇尾 好博	神戸中					篠田 欣一	明石東	宮元 光明	豊 岡			児玉 貴春	HYOGO R E C	
	樋口 典明	明石東				池上 勝義	神戸東			永松 潔和	神 戸	三木 崇弘	姫 路	有川 裕之	姫路南			林 知宏	加古川平成	宮岡 督修	小野加東			小倉 敏郎	明石北					永松 潔和	神 戸	
	加納由紀夫	明石東				香山 道宣	神戸東			飯田美奈子	神戸西			中村 滋彦	姫路南			宮岡 督修	小野加東					上郡 法之	西 脇					神田 孝平	神戸東	
	小西 龍機	小野加東				松井 照男	神戸東			宇賀 浩生	神戸須磨							藤原 都子	西 脇					鎌田賢太郎	姫路東					舟元美智子	神戸東灘	
	井上 勝彦	西 脇				横山 道男	神戸東灘		V T T		藤田 尚宏	神戸西神		青少年交換	ポリオプラス	財団資金管理		本條 昇	龍 野		DX推進										飯田 健一	神戸南
	津田 豊	津 名				山口 宰	神戸西		○中村 滋彦	姫路南	山本裕一郎	神戸中	○春木 英行	加古川中 央	○榊 誠	加古川平成	○上野 貴志	伊 丹	井戸 督	豊 岡	○園田 幸央	神戸西									前田 靖文	神戸ベイ
	澤田 安弘	姫 路				大塚 啓助	神戸西神		住山 健	尼崎西	足立 達哉	明 石	副審良 和哉	伊 丹	伊藤 文吾	伊 丹	梅崎 文彦	尼崎東			住山 健	尼崎西									林 浩嗣	神戸須磨
	岡田 和也	姫路西				高田 勝典	加古川		小淵 博之	西 宮	中谷 佳弘	明石東	副浅木 幸三	神 戸	山村 幸生	伊 丹	尾上 尚樹	姫路東			達川 正美	甲子園									河南 和幸	神戸中
	中村 孝秀	龍 野				船山 英宣	加古川中 央		後藤 章暢	神戸東	藤井 英理	西 脇	吉元 敏	尼崎北	和田 真一	神戸東					山本章太郎	宝 塚									宮本 享明	明 石
	本條 昇	龍 野				衣笠 昭平	加古川中 央		中井 章詞	神戸東	島田 雄宇	洲 本	鷺田 肇	宝 塚	池本 和正	高 砂					山本 裕計	神戸東									高田 勝典	加古川
						宮岡 督修	小野加東		柿原 宏史	神戸モーニング	鎌谷 正弘	姫 路	竹内 理弘	柏 原	喜多 美雄	加古川中 央			宮岡 督修	小野加東	ワトソン理恵	神戸東灘									秦 紳一郎	洲 本
						五百蔵伸一	三 木みどり		大西 能	明 石	橘 和幸	姫路南	郷田 誠紀	神 戸	宮岡 督修	小野加東			渡瀬 直哉	小野加東	國乗 豪	神戸モーニング									池田 雅子	上郡佐用
						藤井 茂樹	姫路南		鳥井 俊介	加古川平成	尾上 克具	神 崎	中村真由美	神戸東灘	渡瀬 直哉	小野加東			英 和夫	姫 路												
						吉田 和正	姫路西		岡田 兼明	姫路南	太田 明英	豊 岡	武田 寿子	神戸西	英 和夫	姫 路			藤塚謙次郎	姫路南												
						川島 武志	赤 穂		岡本 亮	姫路西			阪田 真也	明石東	藤塚謙次郎	姫路南																
								環 境		奨学金・平和フェロシップ			別所 広美	加古川中 央																		
													井上規代子	加古川平成																		
													數原 泰三	西 脇																		
													片井 一雅	あわじ中 央																		
												小倉 克輝	姫路東																			
												大西 敦	姫路東																			

※小委員会：○印は委員長 副は副委員長 ※各委員：クラブ順・アルファベット順 ※敬称略



国際ロータリー第2680地区
2025年地区研修・協議会
District Training Assembly

**UNITE
FOR
GOOD**

日 時：2025年4月29日(火・祝) 10：30～16：45
場 所：神戸ポートピアホテル ポートピアホール
ホスト：姫路ロータリークラブ

※2025年4月29日(火・祝)開催当時の報告書となります。

国際ロータリー第2680地区 2025年地区研修・協議会プログラム

日時：2025年4月29日(火・祝) 10：30～
場所：神戸ポートピアホテル・ポートピアホール
司会：近藤 誠一

10：30	開会点鐘	ガバナーエレクト	城 守
	国歌・ロータリーソング斉唱	ソングリーダー	日下部 聡
	開会挨拶並びに地区役員紹介	ガバナーエレクト	城 守
	挨拶	ガバナー	矢坂 誠徳
10：55	地区研修・協議会によせて	次期地区ラーニングファシリテーター	滝澤 功治
11：20	次年度RI会長メッセージと地区活動方針		
		ガバナーエレクト	城 守
	昼食・休憩（大輪田の間） （12：00～13：00）		
13：00	「行動計画の推進と 3 Year Rolling Goals」		
		2024-27年度第3地域 アクションプランチャンピオン	硯川 昭一 （熊本江南RC）
13：50	「もっと元気なクラブになろう」	2025-28年度第2地域 ロータリー会員増強コーディネーター	若林 英博 （東京麹町RC）
14：40	所 感	ガバナー	矢坂 誠徳
14：45	全体会議 閉会点鐘	ガバナーエレクト	城 守
	移動・休憩		
15：00	部門別分科会へ 「会長・幹事部門」「クラブ管理運営部門」「職業奉仕部門」 「社会奉仕部門」「国際奉仕部門」「ロータリー財団部門」 「青少年奉仕部門」「会員維持増強部門」「米山記念奨学部門」		
16：45	部門別分科会 閉会		

分科会一覧表

※敬称略・順不同・2025-26 年度委員会を記載・◎＝兼務

部 門	会 場	委員会	リーダー	副リーダー		SAA (姫路)
会長・幹事	本館B1F 偕楽①②	行動計画委員会 RLI委員会 規定審議委員会 地区財務委員会 ラーニング委員会	城 守 (姫路)	矢坂 誠徳 (神戸西)	山根 章 (姫路東)	三木 健義 宮崎 雅彰
				滝澤 功治 (神戸須磨)	太田 叶子 (尼崎東)	
				安行 英文 (三田)	◎黒田 建一 (西宮イブニング)	
				白井 務子 (姫路東)	田村 貴司 (姫路)	
				田中 正喜 (尼崎東)	◎中村 滋彦 (姫路南)	
				山口 宰 (神戸西)	◎松原 弘幸 (三田)	
				三木 健義 (姫路)	◎二宮 明彦 (甲子園)	
				荒木 健作 (川西)		
クラブ管理運営	本館B1F 和楽	クラブ管理運営委員会	天羽 公夫 (甲子園)	◎二宮 明彦 (甲子園)	永瀬 隆一 (芦屋川)	澤田 安弘 入江 道弘
職業奉仕	本館B1F 偕楽③	職業奉仕委員会	富田 博重 (柏原)	赤穂 哲 (姫路南)	遠藤玄一郎 (豊岡)	利安 宏文 中上 幹雄
社会奉仕	本館B1F 布引・北野	社会奉仕委員会	◎喜多 美雄 (加古川中央)	小坂 圭一 (尼崎東)	中井 章詞 (神戸東)	山田 尚弘 米谷 啓和
				島谷 太 (尼崎南)		
国際奉仕	本館B1F 生田	国際奉仕委員会	徳梅 明彦 (あわじ中央)	有川 裕之 (姫路南)	高山 敬 (西宮)	日下部 聡 山下 裕史
				◎中村 滋彦 (姫路南)		
青少年奉仕	南館B1F エメラルド	青少年奉仕委員会 危機管理委員会 ローターアクト委員会 学友委員会	◎黒田 建一 (西宮イブニング)	奥田 裕 (神戸モーニング)	横山 裕行 (宝塚)	藤尾 健司 鎌谷 正弘
				永松 潔和 (神戸)	小林 雅美 (姫路中央)	
				◎松原 弘幸 (三田)	浅木 幸三 (神戸)	
				藤田 信樹 (三田)	審良 和哉 (伊丹)	
				吉井久美子 (HYOGOREC)	◎秦 紳一郎 (洲本)	
				春木 英行 (加古川中央)	小倉 陸 (神戸RAC)	
				長井彦一郎 (芦屋川)		
ロータリー財団	南館B1F ダイヤモンド	ロータリー財団委員会	吉岡 博忠 (伊丹)	◎秦 紳一郎 (洲本)	上野 貴志 (伊丹)	吉澤 伸治 井上登志男
				鈴木 祐一 (神戸東)	榊 誠 (加古川平成)	
				瀧川 祥也 (姫路)	◎喜多 美雄 (加古川中央)	
会員維持増強	南館B1F トパーズ	会員維持増強委員会 公共イメージ委員会 DEI委員会	前川 忠範 (加古川中央)	橋本 雅彦 (姫路東)	大倉 隆幸 (神戸西神)	三木 崇弘 赤鹿 竜夫
				倉島 進 (神戸須磨)	園田 幸央 (神戸西)	
				松井 照男 (神戸東)	◎黒田 建一 (西宮イブニング)	
				井上 孝明 (加古川中央)		
米山記念奨学	南館B1F サファイア	米山記念奨学委員会	竹内 博 (西宮)	北川 博崇 (川西)	内木場 徹 (加古川中央)	高島隆三郎 天野 泰文

開会挨拶

ガバナーエレクト 城 守（姫路）



皆さま、おはようございます。とうとうこの日がやってまいりました。毎年とは言うもののゴールデンウィーク初日である本日の地区研修・協議会にご参加いただき誠に

ありがとうございます。ガバナーエレクトとして開催する3大研修で一番大きな研修・協議会です。本日に向けまして、姫路ロータリークラブそして地区事務所の全スタッフで入念に準備をしてまいりました。

本日の講話は、2720地区 熊本江南ロータリークラブ所属で2024-27年度第3地域アクションプランチャンピオン（行動計画推進リーダー）硯川昭一様をお迎えして、現在各クラブに要請しています、「行動計画の推進と3-Year Rolling Goals」について詳しく説明をしていただきます。そして、2580地区 東京麴町ロータリーク

ラブ所属で2025-28年度第2地域ロータリー会員増強コーディネーター若林英博様からは、「もっと元気なクラブになろう」と題し、純増150名を達成された地区として実際に成功された会員増強手法について詳しくお話をしていただきます。当地区が力を注いでいる行動計画の推進と、会員維持・増強にスポットを当てた講話となりますので大変楽しみにしています。

講話後は、9つの分科会に分かれてディスカッションなどで活発な情報交換をしていただきます。

本日は前列の方に、地区役員関係者の席を設けておりますが、なぜか5列ぐらいの幅で空席のゾーンが出ております。皆さん、休憩時間の間に前の方に移動していただけませんでしょうか。そうしていただくと地区と各クラブとの距離がぐっと縮まると思いますので、ご理解とご協力の程よろしく願いいたしまして、開会の挨拶とさせていただきます。



ガバナー挨拶

ガバナー 矢坂 誠徳（神戸西）



皆様おはようございます。1年前、私がガバナーエレクトの時もそれ以前の年度も、2680地区では4月29日に地区研修・協議会を開催されております。本日は晴天に恵まれ大変なお天気のもと、ご

多用の皆様方にお集まりいただきまして誠にありがとうございます。

また本日はご遠方から、2024-27年度第3地域アクションプランチャンピオンの硯川昭一様にお越しいただき「行動計画の推進と3 Year Rolling Goals」という行動計画のお話を賜り、2025-28年度第2地域ロータリー会員増強コーディネーターの若林英博様にもお越しいただき「もっと元気なクラブになろう」というお話を賜ります。

ご存知の通り、地区研修・協議会はクラブ会長エレクトの皆様方、クラブの次期指導者の皆様方が就任に先立ちまして、クラブの指導者チームを築き、次年度RIの会長の方針並びに活動方針を共有して、各クラブの次年度目標を完成することを目的といたしております。そのためにクラブの指導者としてのリーダーシップを学ぶとともに、ガバナーエレクト、次期ガバナー補佐、地区委員会の次期リーダーから、皆様の意欲を喚起していただき協力関係を築いていた

だく機会を提供するというところでございます。

次年度マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴRI会長は、「UNITE FOR GOOD」「良いことのために手を取り合おう」というメッセージを挙げておられます。お互いに手を取り合おうということですから、手を取り合うということは、手を出さなければいけないわけです。手を出すということは、我々の周りに奉仕活動、そして親睦活動の種がたくさんございますが、それを自分から手を出して取りに行かなければ何もならないということです。

もうご存知の通り、My ROTARYの中では素晴らしい資料がありますが、それも自ら進んで見に行かなければ手に取れません。皆様方の中で、すでに素晴らしいリーダーシップを発揮していらっしゃる方もおられますが、その方とも手を取り合わなければ、リーダーシップが身につかないということです。お互いにアクションを起こすということは自分たちが手を出して手を取り合って進んでいこうということでございますので、どうぞ城守年度1年間、皆様方の素晴らしいリーダーシップのもと、この地区をより素晴らしい地区にさせていただきますようお願いしたいと思います。

本日は長時間に渡りますが丸1日研修をしていただきまして、良い成果をお持ち帰りいただきたいと思っております。早い時間からお集まりいただきましてありがとうございました。



地区研修・協議会によせて

次期地区ラーニングファシリテーター 滝澤 功治（神戸須磨）



1. 地区研修・協議会の目的

この地区研修・協議会の目的については、RI細則にこのように規定されています。

(1) クラブリーダーの養成

技能、知識、意欲を備えたリーダーを養成
新しいリーダーをいち早く見つける

(2) 会員基盤の強化

会員の維持・増強、新クラブの結成

(3) 財団の支援

地域社会や他国の地域社会のニーズを踏まえたプロジェクトの実施、プログラムへの参加と資金寄付

2. ロータリーはクラブが中心です。

RI＝国際ロータリーは、ロータリークラブと

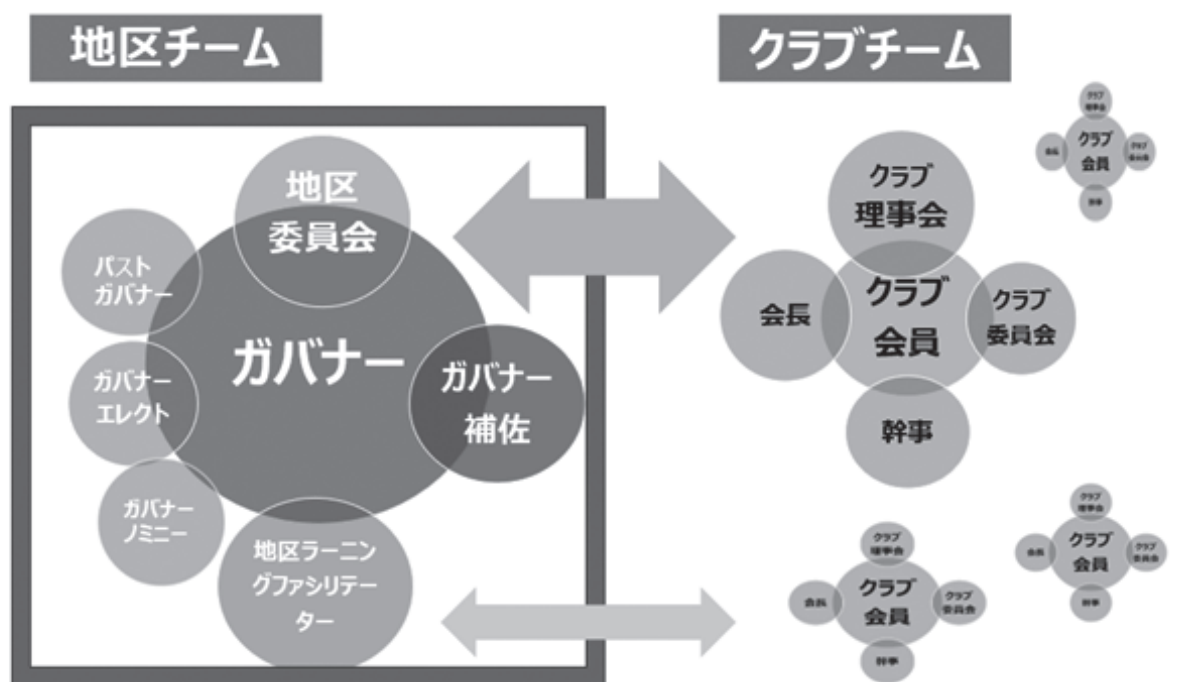
ロータリーアクトクラブの集合体です。そしてその集合体であるRIは、全世界を500余りの地区に分けています。

それでは地区とクラブとの関係はどういうもののでしょうか。

この図のように、地区のリーダーたち、ガバナーを中心として、ガバナー補佐、パストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、地区委員会、地区ラーニングファシリテーター、これらの集団を地区チームと呼びます。

同じように、各クラブには、会長を中心としてクラブ理事会、幹事、各委員会で構成されるリーダーたち、これをクラブチームと呼びます。

地区の目的はクラブの支援という一語に尽きます。決してクラブに何かを命じたり、指揮したりすることはありません。地区はクラブが活性化して、生き生きとしたクラブになるように「支援」するのが役割です。



ここで、ガバナー補佐に注目していただきたいと思います。

ガバナー補佐は、この図のように地区チームの一員です。決してクラブの代表でもなければ、グループの代表でもありません。地区チームの一員としてクラブの支援に当たるのがガバナー補佐の役割です。そしてガバナー補佐はその位置がクラブに最も近いので、その意味で重要な役割です。そのことを銘記していただきたいと思います。

3. トレーニング（研修）からラーニングへ

さて、この会合の名称は地区研修・協議会です。研修という言葉が入っていますが、今、RIは『ロータリーはトレーニング（研修）からラーニングへ』ということを推進しています。



トレーニングからラーニングへと変わるのは、RIの行動計画に沿ったもので、行動計画の4つの優先事項のうち、「参加者の積極的なかわりを促す」によるものです。この項目は、具体的な行動として、

- ・ クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- ・ 個々の参加者をよりよく理解し、サポートする
- ・ 個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- ・ リーダーシップ育成とスキル開発のための学びの機会を提供するを掲げていますが、それ

を踏まえたのが「ラーニング」です。



このイラストの真ん中にあるのがファシリテーターですが、ファシリテーターは指導者ではなく、あくまでも参加者の皆さんの自由な意見を引き出す「お手伝い役」であることをご認識ください。

4. ラーニングセンター

そして、「リーダーシップ育成とスキル開発のための学びの機会を提供する」の「学びの機会」を実際に提供しているのがMy ROTARYのラーニングセンターです。

「クラブのリーダーシップ」というコースには、クラブの中でさまざまな役割ごとに学ぶことが提供されています。「クラブ会長の基本」「クラブ会長（中級）」「クラブ幹事の基本」「クラブ会員増強委員会の基本」「クラブ管理委員会の基本」「クラブ会計の基本」「インクルーシブなクラブ文化を培う」などです。積極的に活用し、学びを深めていきましょう。



講話「行動計画の推進と 3 Year Rolling Goals」

2024-27年度 第3地域 アクションプランチャンピオン 硯川 昭一 (2720地区 熊本江南)



RIの戦略計画は、ビジョン声明・4つの戦略的優先事項（行動指針）・年次目標から成り立っています。これはステファニーアーチック現RI会長がRI戦略計画委員長の時、

2019年から5か年計画で進み出し、いまだクラブ単位まで浸透していない、ということで、今年度からさらに3年間延長されることになりました。マリオRI会長エレクトは、単年度からの継続性を持たせるために、来年度からの会長テーマやテーマバッジを廃止し、会長メッセージということで、繋がっていくロータリーを目指されています。つまりRIのビジョンを大切にされているわけです。

クラブにおいてもビジョンがとても大切であり、まずは、様々なアンケートなどを活用し、クラブ会員全員で、クラブを分析し、地域のニーズを把握し、焦点を絞ってビジョンを作りたいと思います。

好事例としまして、神戸東灘RCのクラブビジョンを作られて行く過程が素晴らしく、紹介させて頂きました。

クラブの戦略計画は、RIの戦略計画と同じく、ビジョンとそのビジョンを達成するための4つの戦略的優先事項（行動指針）と具体的な行動目標がセットとなっています。

クラブに置き換えた、4つの行動指針と行動目標のご説明をしたいと思います。

「より大きなインパクトもたらす」ここにはつまり、効果的な奉仕活動を実践するためには！そしてそれを支えるR財団！が意味されており、

- ・クラブの奉仕活動を見直し、最も効果的な事業に焦点を絞りましょう。
- ・地域社会における重要な問題（ニーズ）を知り、多くの人々の知見を求め、新しい奉仕活動を深掘りし、その効果を想定し、実施しま

しょう。

- ・奉仕活動の実施後に結果を検証し、成果を見出し、持続可能性を高め、更なるインパクトに繋げていきましょう。
- 「参加者の基盤を広げる」これはつまり、会員増強とそれを推し進める公共イメージアップです！
- ・多様な地域社会の新しいグループ、団体とのパートナーシップの可能性を探り、ロータリーを体験してもらう方法を生み出しましょう。
- ・柔軟な多様性あふれる新しいスタイルのクラブを作りましょう・・・衛星クラブetc.
- ・公共イメージの向上を図るため、クラブがいかに効果的な活動をしているか、説得力のあるストーリーをメディア等で伝え、地域の人々の共感を得、クラブへの参加を促しましょう。
- 「参加者の積極的なかわりを促す」これはつまり、どうやって効果的な奉仕活動や行事で会員維持（退会防止）につなげて行けるかです！RI会長もここを一番強調されています。
- ・会員にとって価値や充足感を実感できる、有意義な親睦活動や奉仕活動を提供し、ベテラン会員から若手会員まで埋もれている会員はいないか、しっかり目配せ、気配りしながら積極的な参加を促しましょう。
- ・会員の一人一人の、職業や趣味に繋がりを築



ける行事を提供しましょう

- ・ 会員の意欲やリーダーシップスキルを増進するために、ラーニングセンターを活用したり、RLIなど学びの機会を創出しましょう。ここが若い会員にとって一番興味があるところですよ。

「適応力を高める」つまりどうやって革新的なクラブを作り上げるかです！

これは、コロナ感染症によりまして、ロータリークラブでは劇的に進みました。今では当たり前のZoom会議ですが、コロナ感染症前はとても想像つかなかったことかと思えます。

今年規定審議会が行われましたが、クラブでも例会方法、会員資格など柔軟にクラブ細則を見直し、より活性化したクラブを目指して頂ければと思います。

さて、昨年12月にMy ROTARYからクラブセントラルへの目標入力の内容が改修され、さらに3年分入力できるようになりました。その意味は、会長、会長エレクト、会長ノミニーが加わった戦略委員会で将来のクラブの夢を描き、クラブ会員みんなで共有することが、目標です。つまり単年度から複数年度への継続性を重んじることにあります。これを毎年繰り返して行くこと。それが「3 Year Rolling Goals」です。

改修されたクラブセントラルの26項目。その

中には6つの最優先目標が含まれています。これらは4つの優先事項（行動指針）に沿って項目化されています。

「より大きなインパクトもたらす」ここでは6つの最優先目標の中の3つ。「財団寄付」にすることが主題となっています。「年次寄付」「ポリオプラス」「ベネファクター」です。「参加者の基盤を広げる」ここでの最優先目標はずばり「会員増強数」となります。

「参加者の積極的なかわりを促す」この最優先目標は、「奉仕活動に延べ何人が参加するか」ということです。

「適応力を高める」ここでの最優先目標は「戦略計画があるか」です。

クラブセントラルの26項目のうち、少なくとも半分以上を設定し達成すれば、クラブ優秀賞がもらえることになっています。この賞を取ることが目的ではありませんが、励みにはなるのではないのでしょうか。

さらに、新しい試みとしまして、次年度は、この最優先目標を中心とした10項目の進捗状況を確認するためのゲーグルフォームへの入力と、それを活用した、クラブサポートミーティングを定期的に開催することが検討されています。以上申し述べましたが、クラブによって関心度は全く違うかもしれません。しかしながら、クラブの活性化のために、まずは一歩踏み出してみようではありませんか！



講話「もっと元気なクラブになろう」

2025-28年度 第2地域ロータリー会員増強コーディネーター 若林 英博（2580地区 東京麹町）



もっと元気なクラブになろう 会員増強3手法

- ・戦略的オープン例会
- ・衛星クラブの設立
- ・クラブ独自の会員種

戦略的オープン例会

課 題	新入会員が少ない。会員候補者が例会を見学しても入会しない。
原 因	・単独参加ゲストのアウェイ感（居心地の悪さ） ・既存会員への周知不足による歓迎意識の欠如
目 的	新入会員の増加
解 決 策 (具体策)	緻密に準備した戦略的オープン例会の開催 ①招待状発送（丁寧に案内・口頭のみNG・元会員や学友も誘う） ②座席を工夫（共通点のある方と同卓に） ③役割分担（紹介者だけに任せない・出迎え・テーブルマスター） ④名前を呼ぶ ⑤笑顔でにぎやかに迎える ⑥楽しい卓話（知名度や人気がある方を招く） ⑦ゲストにもマイクをもって話してもらう（自己紹介や感想など） ⑧ロータリー紹介（ロータリーの地域雑誌やクラブ週報を贈呈） ⑨定期的に連絡を取る（参加後にお礼状や当日撮影した写真を送る） ⑩地区リーダーを招きゲストへの歓迎メッセージをスピーチしてもらう ⑪クラブ会長が閉会時に歓迎（勧誘）メッセージを伝える
効 果	・複数ゲストの安心感で例会をリラックスして体験できる ・仲間意識を活用した入会促進（同期の絆） ・戦略的オープン例会開催が会員候補者選定のモチベーションになる
備 考	・同じ候補者に声をかけるのは3回まで（しつこくするのは逆効果） ・例会のアレンジなので負担感が少ない ・年2回程度の開催が理想

衛星クラブの設立

課 題	・ロータリークラブが増えない ・ロータリークラブに新クラブ設立意欲がない（自クラブ会員増強優先）
原 因	・既存クラブの硬直化、会員数減少、高齢化、活動の固定化 ・ロータリアン像の固定化（60代以上、経営者、地元地域にゆかりがある方、時間やお金に余裕がある方） ・伝統的なクラブ運営や活動の保守（柔軟性や多様性の拒絶） ・伝統的なクラブを動かすことには多大なエネルギーを要す（長老問題）
目 的	新たな層の取り込み、柔軟性のあるクラブづくり
解 決 策	ロータリー衛星クラブの設立
効 果	・衛星クラブは柔軟な例会形態に抵抗感が少ない（オンライン・月2回） ・衛星クラブであれば、ロータリークラブとの縄張り争いが起こらない ・衛星クラブが学友、主婦、若い経営者の受け皿となる

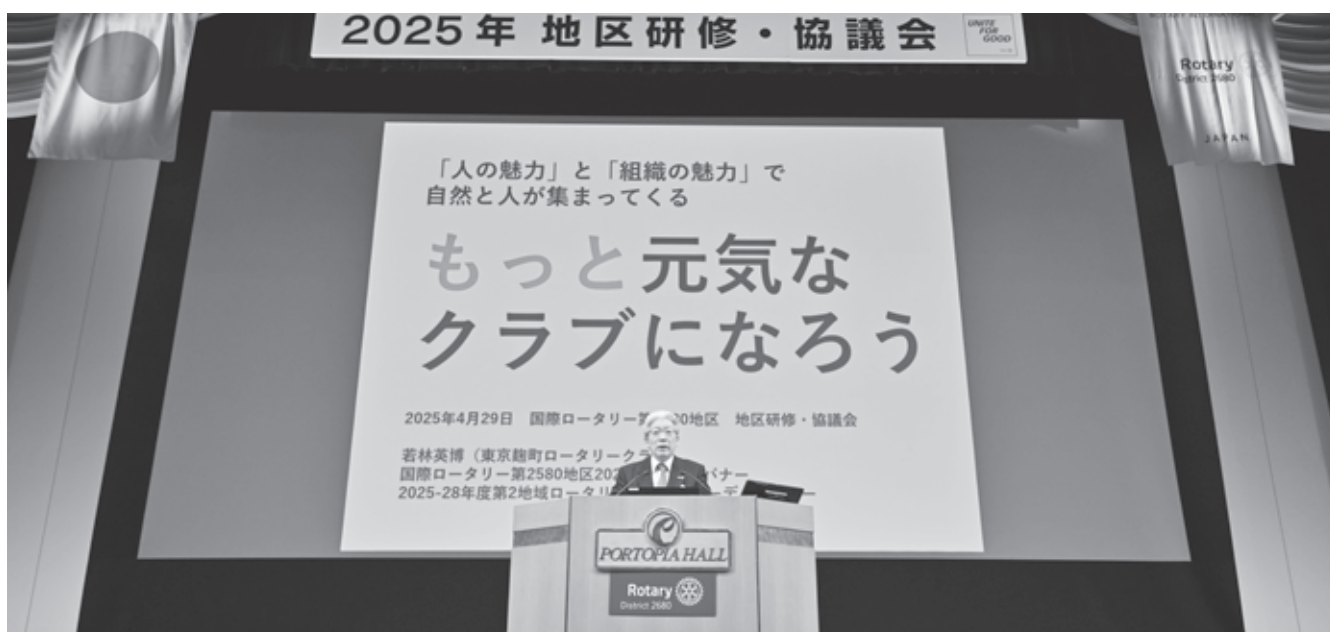
最大利点	・会員候補者8名で申請できる ・衛星クラブは例会と奉仕活動だけに集中できる（青少年受け入れ、会合出席要請、ガバナー補佐輩出、会合ホストクラブなどの負担免除）
------	---

クラブ独自の会員種

課 題	・シニア会員の退会（例会参加できない、満額の会費負担厳しい） ・会員ご子息（ご息女）の入会辞退 ・日本では会員パートナーの入会が一般的ではない
原 因	・高グレードホテルで昼食付の例会をしているため会費が高額 ・長寿国で親の逝去時に子は中年。他クラブ（団体）の主軸で移籍が困難 ・「ロータリアンは地域代表の職業人であるべき」という意識が強い
目 的	退会防止、次世代会員の確保
解 決 策	クラブ独自の会員種の導入（シニア会員、家族会員、WEB会員） ・会費減額や入会金免除で金銭的負担を軽減
効 果	・退会希望者の慰留 ・会員ご子息を他クラブ（団体）に入る前にロータリークラブに引き込む ・別種会員であれば、同格だと認めていない人物でも会員として許容 ・多様な層を許容する仕組み

パワーポイントなどの資料データはこちら

https://drive.google.com/drive/folders/1DcVVa6EoPL_cIwPsi968L59ZEmSZpFmi?usp=drive_link





ガバナーの行動指針

TAKE ACTION TOGETHER ! MAKE INNOVATION !

手に手つないで 革新的な行動をしよう!

活動方針

- ◆国際ロータリー会長のメッセージの理解と実践を行いましょう。
- ◆革新、継続性、パートナーシップの3つの柱で会員増強と活性化を目指しましょう。
- ◆2680地区の全メンバーが一丸となって、より良いロータリークラブを創り出す行動計画の推進者になりましょう。
- ◆3年間の目標（3-year Rolling Goals）を入力し継続していきましょう。
- ◆ロータリーの最大の財産、それは会員です。ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員です。
- ◆革新を育み、クラブのリーダーを支援する体制を創り出しましょう。
- ◆クラブの維持増強と革新的タイプのクラブを創出しましょう。
- ◆私たちは、よいことのために手を取りあいましょう。

運営方針

- ◆地区（委員会）の目的は、ロータリークラブを強化し支援することである。
国際ロータリー会長のメッセージに従い、より魅力的なクラブ運営を支援する。
- ◆地区運営会議を重視する。
- ◆地区委員長は、原則地区ラーニング委員会メンバーとなる。
- ◆地区委員会は委員の中より運営幹事を置くことを推奨する。
運営幹事の責務は以下と定める。
委員会開催場所、日程、出席、資料等を地区事務所担当者と綿密に打合せ実行する。
- ◆セミナーに関しては、委員会内にて慎重かつ柔軟な協議を行い、セミナー開催を決定した場合は企画段階において地区ラーニング委員会に以下の資料を提出し審議の上、実行に移す。
（開催趣旨、事業計画案、事業予算案、等）
- ◆地区委員の在籍期間を最長5年とし、委員の更新に努め、新しい地区委員の育成と地区の要職に就けるリーダーを育てる。

ガバナー補佐

- ◆地区主催の活動に積極的に参加する。
- ◆地区ラーニング委員会メンバーとなる。
- ◆国際ロータリー会長のメッセージを理解し、地区の行動計画にそって、グループ内クラブを支援指導する。
- ◆グループ内のクラブを年間4回以上訪問し、併せてローターアクトクラブも訪問する。
- ◆クラブに対する支援やクラブ間の調整にあたり、改善すべき問題点があればガバナーと協議の上、助言、指導する。(ローターアクトクラブも含めて)
- ◆関係委員会と連携し、クラブやグループが奉仕プロジェクト、補助金プロジェクト等に積極的に取り組むように支援する。
- ◆グループ内でリーダーを育成する。
- ◆IMはグループ内クラブの現在のロータリーの方向性に対する理解の場であり、国際ロータリー、地区の行動計画に則り行うことを推奨する。
- ◆地区大会および、地区活動に会員の参加を呼び掛ける。

地区委員会

ラーニング委員会

- ◆ラーニング委員長はガバナー、ガバナーエレクトと協力して、クラブと地区のリーダーにラーニング及び研修を行い、地区のラーニング及び研修計画を監督し支援する。
- ◆地区チーム・ラーニングセミナー、会長エレクトラーニングセミナー(PELS)、クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーの計画と実施に協力する。
- ◆地区委員会が企画するセミナー等について、必要な意見を述べる。
- ◆担当グループ、クラブに各セミナーへの会員の参加を積極的に呼びかける。

危機管理委員会

- ◆地区並びにクラブでの危機管理事案に速やかに対応する。
- ◆クラブにおける危機管理への認識を高めるための活動を行う。
- ◆クラブの危機管理委員会への支援を行う。
- ◆地区委員会における危機管理意識の向上を図る。

規定審議委員会

- ◆2026年決議審議会に提案する決議案を、クラブの意見を踏まえて提案する。
- ◆2025年規定審議会で採択された制定案のクラブへの周知を図る。
- ◆国際ロータリー細則とクラブ定款・クラブ細則に対する理解促進を図る。

行動計画委員会

- ◆国際ロータリーの行動計画および地区の行動計画に対する理解を推進する。
- ◆クラブ管理運営委員会と協力し、クラブの行動計画委員会の設置を推進し、その活動を支援する。
- ◆地区ビジョン及び地区行動計画の見直し。
- ◆行動計画推進リーダーへの協力、連携。

地区財務委員会

- ◆地区予算案の作成並びに地区資金の管理および地区財務に関する年次報告書を作成する。
- ◆収支が正確に保持されているか常時確認する。

奉仕プロジェクト特別会計委員会

- ◆奉仕プロジェクト特別会計への資金支援申請を審査する。
- ◆資金支援を行った奉仕プロジェクトの実施報告を確認する。

監査委員会

- ◆地区活動並びに会計が適切かを監査する。

クラブ管理運営委員会

- ◆クラブの効果的な管理運営に関する活動の実施を支援する。
- ◆全クラブが将来のビジョンや行動計画を策定するのを支援する。
- ◆クラブの行動計画委員会の設置状況を調査し、未設置クラブへは設置を推進し、その活動を支援する。
- ◆My ROTARYへの登録率向上と積極的に活用できるよう支援する。

職業奉仕委員会

- ◆ロータリーにおける職業奉仕の理念について研鑽し、成果を踏まえて基本理念が広く会員に理解されるようセミナーなどを開催する。
- ◆職業奉仕月間（1月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。

社会奉仕委員会

- ◆クラブが取り組むと良い地区内の新しい傾向、課題、または問題を特定するのを援助する。
- ◆情報を分かち合い、クラブの目標設定を援助することを通じて、クラブ社会奉仕プロジェクトとロータリー以外の地元の奉仕団体とパートナーシップ分野を探す。
- ◆地区やゾーンの会合で、優れた社会奉仕プロジェクトの展示を実施する。
- ◆クラブやグループが地区補助金プロジェクトを積極的かつ円滑に行えるように必要な支援を行う。
- ◆継続プロジェクトのスクラップ・アンド・ビルドの必要性も提案する。
- ◆公共イメージ委員会と連携して地区補助金プロジェクトの実施状況を見学、検証し、他クラブへの情報発信を行う。
- ◆発達障害理解のための基礎と実践講座の開催および関連する活動を展開する。
- ◆プロバスクラブとの相互理解を図るとともに活性化に取り組む。
- ◆環境小委員会は、地球上の自然環境や生態系を保護し持続可能な状態を維持するための取り組みを考える。
- ◆地球環境に関する調査、研究、および実践に取り組む。
- ◆地域社会や家庭内において環境を考慮する生活習慣について取り組む。
- ◆環境に関連する月間（4月）において、クラブの関連プログラムに協力する。

国際奉仕委員会

- ◆他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、その文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培い国際理解、親善、積極的平和を推進する。
- ◆クラブや地区がグローバル補助金等を活用し、多様な国際奉仕活動が実施できるように支援する。
- ◆VTT、奨学金・平和フェローシッププログラムを支援する。
- ◆国際奉仕に関連する月間において、クラブの関連プログラムに協力する。

青少年奉仕委員会

- ◆青少年奉仕は指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、積極的世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて青少年並びに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識する。
- ◆クラブの青少年奉仕活動の認知度向上、協力体制の強化をする。
- ◆リーダー育成のための研修プログラムを構築する。
- ◆インターアクトクラブの活動支援、活性化方策の提案、新クラブの設立をめざす。
- ◆RYLAプログラムへの会員の理解向上深め、実施する。
- ◆クラブとの協力のもとに青少年交換プログラムに取り組み、成功に導くマニュアルを整備する。
- ◆青少年奉仕関連プログラムの危機管理体制を確立する。
- ◆学友委員会他関係委員会と連携し、学友の活動を支援する。
- ◆青少年奉仕月間（5月）において、クラブの関連プログラムに協力する。

ロータリー財団委員会

- ◆4小委員会の連携によってロータリー財団の理解を深め、活動を推進する。
- ◆ロータリー財団セミナー、補助金管理説明会、補助金管理セミナーを実施する。
- ◆ロータリー財団補助金プログラムの最終審査を行うとともに、プログラムが適切かつ適正に実施されるように指導及び管理をする。
- ◆ポリオ根絶のための活動を積極的に支援する。
- ◆ロータリー財団への寄付を推進する。
- ◆ポール・ハリス・ソサエティ（PHS）、ポリオ・プラス・ソサエティ（PPS）入会を推進する。
- ◆ベネファクターの認知と入会を推進する。
- ◆各クラブにロータリーカードの使用を推奨する。
- ◆ロータリー財団月間（11月）において、クラブの関連プログラムに協力する。

会員維持増強委員会

- ◆ビジネス団体、専門職団体、教育機関などと協力し、職業や考え方の多様性を取り入れながら、質の高い会員を引き付ける。
- ◆若い会員を迎え入れるだけでなく、目的やつながりを求める年配の方々にも参加していただく。
- ◆会員増強につながる会員増強策を特定、推進、実施し、地区内に新しいロータリークラブを結成する計画を立て、実行する。
- ◆さまざまなクラブモデルを採用し、推進する。（衛星クラブ、分野特化型クラブなど）
- ◆会員増強および会員基盤の多様化に成功した事例を検証して紹介する。
- ◆退会防止に向けた企画を提案し、推進する。
- ◆会員増強・新クラブ結成推進月間（8月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。

DEI委員会

- ◆会員と参加者の拡大および多様化をし、会員、参加者、地域社会の多様性、公平性、インクルージョンの実践と方針を促進するため、会員、クラブ、地区の取り組みを支援する。
- ◆地区ラーニング委員会と協力して、多様性、公平性、インクルージョン教育を提供する。

公共イメージ委員会

- ◆ロータリークラブの公共イメージと認知度の向上への取り組みを行う。
- ◆地区補助金プロジェクト実施状況を見学、検証、情報発信に取り組む。
- ◆報道機関との定期的交流を実施する。
- ◆DX推進小委員会は地区運営およびクラブ運営を支援し、地区SNSによる活動の発信をする。

RLI委員会

- ◆RLI方式による地区リーダー、クラブリーダーの育成の為に研修を行う。
- ◆ガバナー補佐研修、地区チーム・ラーニングセミナー、会長エレクトラーニングセミナー（PELS）、クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー、地区委員会セミナーを積極的にサポートする。

ローターアクト委員会

- ◆国際ロータリー（RI）構成クラブとしての活動の活性化を支援する。会員増強及びクラブの拡大の方策を提案し実施する。
- ◆ガバナー公式訪問を支援する。
- ◆危機管理体制を確認する。

学友委員会

- ◆5学友会相互間の交流を促進し、ロータリーファミリーとしての一体化意識を形成する。
- ◆地区やクラブ行事への学友の参加を積極的に推進し、ロータリーに対する理解を深める。
- ◆青少年奉仕委員会、ローターアクト委員会と連携し、ロータリーファミリーの集いを企画し実施する。
- ◆学友を中心とした新しいタイプのクラブの創出を推進する。

米山記念奨学委員会

- ◆米山記念奨学会の目的や活動内容について会員の理解を深める。
- ◆米山奨学生が会員との交流を通じて、ロータリーに対する理解を深め、国際親善の積極的な推進を図る。
- ◆米山記念奨学会への寄付を推進する。
- ◆米山奨学生学友会（兵庫）の活動を支援する。
- ◆PHD協会の活動を支援する。
- ◆米山月間（10月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。

2025-26年度年間数値目標

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. 会員増強 | 各クラブ純増2名 |
| 2. My ROTARY登録率 | 75%以上 |
| 3. ロータリー財団年次基金 | 1名あたり 160ドル |
| 4. ロータリー財団恒久基金 | ベネファクターまたは遺贈友の会会員 10名増 |
| 5. ポリオ基金 | 1名あたり 40ドル |
| 6. 米山記念奨学会 | 1名あたり 17,000円 |

2025-26年度クラブ優秀賞（旧：ロータリー賞）

重要事項

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標内容を確認する
3. その中から半分を超える目標（全目標の51%）を選ぶ
4. 選んだ目標を達成する
5. ロータリークラブ・セントラルで目標の達成を報告する
6. 達成を祝う！

留意点

- クラブ優秀賞の手続きはオンラインで行われます。
- クラブは、1年（2025年7月1日～2026年6月30日）をかけて達成に取り組みます。
- クラブ優秀賞を獲得するには、その年度を通じて正規クラブであり、瑕疵（人頭分担金の未納）がないクラブでなければなりません。
- ローターアクトは、ローターアクト会長または提唱クラブ会長が、オンライン推薦状を提出してクラブ推薦します。ローターアクトクラブ1件の推薦のみを提出することができます。
- インターアクトは、スポンサーのロータリークラブ会長が、賞へのオンライン推薦状を提出します。
- ローターアクトとインターアクトの表彰状はMy ROTARYからダウンロードするPDF形式となり、賞への推薦はオンラインで行われます。

国際ロータリー第2680地区
2025年地区研修・協議会
District Training Assembly

部門別分科会報告



会長・幹事部門

リーダー 城 守 (姫路)

副リーダー：矢坂 誠徳 (神戸西) 滝澤 功治 (神戸須磨) 安行 英文 (三田)
 白井 務子 (姫路東) 田中 正喜 (尼崎東) 山口 幸 (神戸西)
 三木 健義 (姫路) 山根 章 (姫路東) 太田 叶子 (尼崎東)
 黒田 建一 (西宮イブニング) 田村 貴司 (姫路) 中村 滋彦 (姫路南)
 松原 弘幸 (三田) 二宮 明彦 (甲子園) 荒木 健作 (川西)



本年度の地区研修・協議会も、前年度に引き続き、会長部門と幹事部門の分科会が合同で開催されました。

城守ガバナーエレクトによる挨拶の後、クラブ年度目標の進捗サポートミーティングの概要説明が行われ、引き続き安行英文次期行動計画委員長より、地区の次期行動計画委員会の基本的コンセプトと、地区の2026年以降のビジョンと行動計画を下期に策定を狙っていること、なぜ行動計画がクラブに貢献するのか、クラブの行動計画策定を支援する部分を担う、地区クラブ管理運営委員会との役割分担の概要についての説明がありました。

続いて滝澤功治次期地区ラーニングファシリテーターより、規定審議会について、審議会の歴史、規定審議会と決議審議会の違い、直近2025年規定審議会での採択された制定案の主なものについての説明、クラブ運営において規定審議会に関心を寄せることと、クラブ細則を見

直すことの重要性などの説明がありました。その後、三木健義次期地区代表幹事より、組織規程から見た会長・幹事の役割について、マイロータリーからのクラブ運営に必要な情報の取得について、ラーニングセンター内の幹事の役割についての一部紹介、地区事務所との対応の注意点の説明及び送金および報告の内容や方法について、公式訪問の日程及び対応についてのご願いについて、そして、主要行事についてなど実務的な説明がありました。

最後に、田村貴司次期地区財務委員長より、地区会計のここ数年の状況と負担金増額の必要性に関する説明、次期の地区負担金の増額を含めた予算案の説明があり、城守ガバナーエレクトによる採決の結果、賛成多数で予算案が承認され、白井務子ガバナーノミニエの挨拶によって閉会となりました。

地区内の会長エレクト・次期幹事が一堂に会して説明を聞き、次年度の開始に向けてのクラブの準備がさらに推進される機会となる分科会となりました。



クラブ管理運営部門

リーダー 天羽 公夫（甲子園）

副リーダー：二宮 明彦（甲子園）

永瀬 隆一（芦屋川）



2025-26年度、城守ガバナーのクラブ管理運営委員会運営方針は下記の4項目です。

1. クラブの効果的な管理運営に関する活動

の実施を支援する

2. 全クラブが将来のビジョンや行動計画を策定するのを支援する
3. クラブの行動計画委員会の設置状況を調査し、未処置クラブへは設置を推進し、その活動を支援する
4. My ROTARYへの登録率向上と積極的に活用できるよう支援する

以上を踏まえ、効果的なクラブ運営には「長期目標の設定と年次目標の策定」、「会員が積極的に参加でき、かつ円滑なコミュニケーションができ、参加しやすい環境を作る」、「指導力の継続性を保ち、年度ごとのリーダーシップの移行をスムーズにし、継続的な指導体制を確立する」、「新会員のオリエンテーションや現会員向けの継続的な教育を行い研修する」などが重要と説明を行いました。

クラブ管理運営委員会の重要な活動は「クラブの自主性を一番と捉えクラブ全体への視点を持つこと」。即ち自分の委員会だけでなく「クラブ全体」を俯瞰する意識を持ち、他の委員会とのスケジュールや活動内容のバランスを常に意識し、幹事の協力のもとクラブの調整役になるのも大切であるとの説明を行いました。

クラブビジョン、行動計画策定がなぜ必要か、その目的は、メリットは？そして策定するステップを説明。行動計画4つの重点事項「インパクトをもたらす」、「基盤を広げる」、「かかわりを促す」、「適応する」の詳細についてロータリージャパンポータルサイト掲載の動画を見ていただきました。

その後、RLI委員会の委員の方々にファシリテーターをお願いし、「あなたのクラブのクラブ運営～特に行動計画について～」をテーマとし参加者の方々が他クラブ数名のメンバーとテーブルディスカッション行うことで、他クラブの多様なクラブ運営方法をお聞きし、自クラブの強み、弱みに気付き今後のクラブ運営、特にクラブ活性化に役立つ何かを得ていただければと思います。



職業奉仕部門

リーダー 富田 博重（柏原）

副リーダー：赤穂 哲（姫路南） 遠藤玄一郎（豊岡）



4月29日（火・祝）の地区研修・協議会にて、本会議に続き、職業奉仕部門分科会を開催しました。参加者は各クラブ職業奉仕委員長と次年度委員会メンバー総計78名と

なりました。

開催目的は、城守ガバナーエレクトの方針に基づく次年度委員会方針への協力依頼と、職業奉仕の問題点、その解決のための活動方針の紹介、そして各クラブ委員長の問題意識や活動方針の意見交換をRLI方式のテーブルディスカッションで行うことでした。

初めに、富田博重次期職業奉仕委員長よりあいさつを行い、続いて以下のような話をしました。フジテレビの不祥事について、SBIホールディングスの北尾吉孝CEOの『フジテレビは企業の価値や企業の使命というものが完全に消失してしまっている』という言葉を示して、ロータリーの価値や使命は何か、委員会の価値や使命は何かの問いかけをしました。そして未来を目指すときには自分たちの原点を見つめなおす

ことが大切ではないか。それはどこにあるのか。それは1910年に全米ロータリークラブ連合会が発足して、すぐに2つの標語が出そろった時から、1923年の決議23-34まで。この間に成立した、ロータリー綱領、倫理訓、ロータリー通解などの文書と、その成立過程における初期ロータリアンの情熱の中にこそ、ロータリーの原点、職業奉仕の原点はあると続けました。特にロータリー通解は小堀憲助先生だけでなくこの当地区の現役ロータリアンである三木明ロータリー財団管理委員と田中毅パストガバナーのお二人が翻訳しておられることを見てもその大切さがわかっていうものです。

ロータリアンが個人で行う本来の職業奉仕は、クラブ内では話題に上がることが少なくなっています。このままでは新会員はロータリーの真髄に触れないまま時を過ごすことになってしまうのではないかと心配です。次年度の委員会ではロータリーと職業奉仕について基本的な勉強会をシリーズで行います。出張セミナーも計画しています。ご協力をよろしくお願いします。



社会奉仕部門

リーダー 喜多 美雄（加古川中央）

副リーダー：小坂 圭一（尼崎東） 島谷 太（尼崎南）
中井 章詞（神戸東）



定刻通り、分科会開催されました。SAAより、資料確認、リーダー、副リーダー等の紹介がこなわれ喜多美雄リーダー（次期社会奉仕委員長）より挨拶があり、引き続き瀬戸徹委員よりロータリー基本理念手続要覧から

決議23-34の説明、社会奉仕に関する声明の説明をいただきました。

続いて、喜多美雄リーダーより全国、兵庫県のプロバスクラブについての説明がありました。また、一昨年の能登半島地震に対し、社会奉仕プログラムを使用しての支援として2023-24年度に車の寄贈、2024-25年度では除雪機の寄贈に対しての報告がありました。

小坂圭一副リーダー（次期社会奉仕副委員長）より、地区補助金（奉仕プロジェクト）の報告と申請についての説明があり、地区内の奉仕プロジェクトは2023-24年度実績で31クラブ44件、うち補助金事業が17件と報告し、事業形態や対象者を分析して、地域のニーズについてのお話がありました。

中井章詞副リーダーから、環境小委員会は、前年度各クラブに配布された「環境の紙芝居」の紹介より始まり、1990年の「われらが天体、地球の保全プログラム」実施から始まったロータリーと「環境」の歩みから、2021年7月より7つ目の「重点分野」として環境が加えられた経緯についての説明がありました。

この事より、環境はグローバル補助金の対象

となったが、グローバル補助金の申請には、幾つかの条件を満たす必要がある為、先ずは、地区補助金申請をお勧めし、当地区での過去と現在における環境関連事業の例及び、実際に地区補助金により行われた実施例を紹介しました。更に、兵庫県の環境行政についても紹介し、最後に、環境プロジェクト成功のポイントとして、以下を示して終了しました。

1. 地域のとの連携 2. 事前徹底調査 3. 地域住民・行政の支持と信頼。 4. 成果とインパクト測定。 5. 可視性を最大限に高める。 6. 補助金の活用。

続いて、竹田契一委員より今回はADHDについて解説がありました。幼児期から不注意、多動性、衝動性が強く見られる子ども達の特性として、忘れもの失くしものが多い、一つのことに集中出来ない、落ち着きがなく離席が多い。また同じミスを何回も繰り返す、手をつないでいないと赤信号を無視して飛び出すなどがあり親を悩ます。小学校中学校になってもトラブルが多く、問題児と言われやすい。しかし、好きなことには集中し、成果を上げる。幼児期、学童期思春期と特性を理解し、関わりのポイントをしっかりと理解することの重要性についてのお話がありました。

各クラブにおいて財政的に厳しい状況とはお察しいたしますが、社会奉仕活動の継続は重要です。そのため、各クラブが単独での実施が難しい場合は、グループ内で共同提唱クラブを募り、協力してプロジェクトを申請することを推奨します。



国際奉仕部門

リーダー 徳梅 明彦（あわじ中央）

副リーダー：有川 裕之（姫路南） 高山 敬（西宮）
中村 滋彦（姫路南）



開会にあたり、SAAより配付資料の確認の後、次期国際奉仕委員会委員の紹介がありました。ここで司会進行役は、有川裕之次期国際奉仕小委員長にバトンタッチしました。

分科会の最初は、徳梅明彦次期国際奉仕委員長からの挨拶のあと、3つの小委員会委員長よりそれぞれの目的や使命そして地区補助金の申請に係わるポイントについての説明が行われました。最後には分科会の締めとして、安行英文直前ガバナーから「私たちが決断すべき国際奉仕」という題目でのご講演を拝聴しました。

の小委員会委員長よりそれぞれの目的や使命そして地区補助金の申請に係わるポイントについての説明が行われました。最後には分科会の締めとして、安行英文直前ガバナーから「私たちが決断すべき国際奉仕」という題目でのご講演を拝聴しました。



国際奉仕小委員会（有川裕之次期小委員長）

1：グローバル補助金（人道的プロジェクト）について

プロジェクト予算総額は、3万ドル以上で、上限は20万ドル、成果測定可能であること、モニタリングと評価が特に重要視されています。

- ①申請方法：クラブの参加資格認定を取っていること。締切なしの随時受付け。協同提唱が可能。しかし、年度内に予算総額に達した場合は次年度に持ち越し。
- ②クラブから地区に申請されたプロジェクトは、国際奉仕小委員会で予備審査後、補助金小委員会で最終承認される。その後、提唱クラブがMy ROTARYにてオンライン申請を行う。
- ③プロジェクト開始後、中間報告書と最終報告書の提出。

2：2680地区におけるグローバル補助金（人道的プロジェクト）の実施例の紹介

「フィリピンにおける裁縫技術研修とミシンの贈呈」についての具体的な予算設定やプロジェクトの成果の説明が行われた。

奨学金・平和フェローシップ小委員会（高山敬次期小委員長）

- ①ロータリー財団プログラムへの参加資格取得には、他の財団補助金プログラムと同様に、補助金管理セミナーへの出席、MOUの提出が必要。
- ②奨学金の種類
 - ・地区奨学金（タイプ1）国内の高校～大学院までの修学用 20万円
 - ・地区奨学金（タイプ2）海外の大学・大学院への留学 9,000米ドル
 - ・地区奨学金（タイプ3）海外での文化芸術語学研修 5,000米ドル
 - ・グローバル補助金（奨学金）7つの重点分野に関連する海外留学 59,000米ドル上限
 - ・平和フェローシップ奨学金
- ③今後のスケジュール
10月中旬に地区ホームページで募集開始

VTT小委員会（中村滋彦次期小委員長）

VTT（職業研修チーム）とは、1965年に始まったRIの研究グループ交換（GSE）を継承し、専門的研修を提供するチームの派遣または海外からの受入れを行うプログラムで、地域社会の人々のスキルを高め、自力で問題を解決し生活を改善する力を身につけ、持続可能で測定可能な成果を達成することを目的とする。

- ①VTTには、グローバル補助金（VTT）と、地区補助金（VTT）の2種類がある。
- ②地区補助金（VTT）の締切は、前年度の3月下旬まで、グローバルは随時受付。

*各プロジェクトの詳細については2680地区HP上の補助金申請・補助金管理マニュアル2024を参照ください。



ロータリー財団部門

リーダー 吉岡 博忠（伊丹）

副リーダー：秦 紳一郎（洲本）

上野 貴志（伊丹）

榊 誠（加古川平成）

瀧川 祥也（姫路）

鈴木 祐一（神戸東）

喜多 美雄（加古川中央）

ロータリー財団部門分科会は、上野貴志副リーダーの進行により、吉岡博忠リーダーより、本分科会の主旨説明として、『ロータリーの未来を築いていくために』をテーマに、クラブロータリー財団を担当する皆様は、クラブの奉仕活動を支える最も重要な使命を担っていることの意義、ロータリー財団の歴史、国際ロータリーとロータリー財団の関係すなわちロータリーの「目的」を達成するためにロータリー財団が存在すること、「会員がロータリーに求めていること」をサポートすることの意義とクラブ会員の「人材育成」に資することを述べました。



鈴木祐一副リーダーより、「資金推進小委員会」として、利用可能なDDFシェアシステムからロータリー財団の資金・寄付の流れを説明し、寄付目標未達の現状を説明しました。城年度の一人当たりの目標は、年次基金寄付160ドル、ポリオ基金40ドルです。寄付額認証ポイントの有効活用の説明をしました。所属の神戸東ロータリークラブの実例紹介により各クラブへの参考としていただきました。11月ロータリー財団月間には、地区委員による卓話派遣の要請

依頼がありました。

榊誠副リーダーより、「ポリオプラス小委員会」として、「パキスタン・カラチ訪問活動報告とポリオ根絶推進活動」と題して、自らのパキスタン訪問での活動と世界のポリオ根絶推進活動状況報告から最後の野生種根絶に尽力する必要性活動資金の不足を訴え、世界ポリオデーでの地区会員の認識向上とファンドレイジング施策の協力依頼がありました。

喜多美雄副リーダーより、「ロータリーカード推進小委員会」として、「ロータリーカード推進」と題して、ロータリーカードの種類、内容説明があり、DDF、ポリオ寄付に大きく貢献することを説明しました。また今まで懸案であったカードの申し込み、使用方法についての説明がありました。

瀧川祥也副リーダーより、PHS（ポール・ハリス・ソサエティ）とPPS（ポリオプラス・ソサエティ）について現況報告と入会方法、寄付方法の説明があり両ソサエティ入会が継続的な寄付に繋がり、基金基盤の強固に資する説明がありました。

秦紳一郎副リーダーより、「補助金小委員会」として、「地区の補助金プログラムについて」と題して、ロータリー財団の使命、寄付分類、寄付の流れとシェアシステムの説明があり、地区補助金（奉仕プロジェクト）の使用要件、次年度クラブ申請からロータリー財団承認、補助金使用可能日までの日程説明と、プロジェクト別グローバル補助金の使用可能額の説明がありました。ロータリー財団創設者アーチ・クランプ氏の、Money×Service=Valueから①世界平和を推進するための財団として②ロータリアンの奉仕を支えるための基金としてロータリー財団の理解を求めました。



青少年奉仕部門

リーダー 黒田 建一 (西宮イブニング)

副リーダー：奥田 裕 (神戸モーニング) 永松 潔和 (神戸) 松原 弘幸 (三田)
 藤田 信樹 (三田) 吉井久美子 (HYOGO REC) 春木 英行 (加古川中央)
 長井彦一郎 (芦屋川) 横山 裕行 (宝塚) 小林 雅美 (姫路中央)
 浅木 幸三 (神戸) 審良 和哉 (伊丹) 秦 紳一郎 (洲本)
 小倉 陸 (神戸RAC)



2025年地区研修・協議会における青少年奉仕部門の分科会は、各クラブの青少年奉仕関連委員長の出席を得て行われました。

青少年奉仕部門はインターアクト、青少年交換、

RYLAの各小委員会とローターアクト、学友の各委員会の5委員会から、時間の都合上各委員会のプログラム紹介を中心とした報告がなされました。

初めに黒田建一次期青少年奉仕委員長から青少年奉仕と危機管理が抱える最近の問題について概説がなされました。COVID-19収束後の青少年活動は各々の委員会で問題を抱えていること、危機管理についてはRIが特にハラスメントについて年々厳格な対応を示す傾向にあり、その対応についての注意点が概説されました。

2番目に奥田裕次期ローターアクト委員長より、RI構成員となったローターアクトの問題点特に会員減少、会員のロータリー意識、今後の対策等についての説明がありました。



次いで藤田信樹次期インターアクト小委員長及び横山裕行次期小副委員長より、インター



アクトの説明と現況報告に加え、働き方改革による教員の就労時間外の不参加によりクラブの負担増が必至であることが伝えられました。



4番目に春木英行次期青少年交換小委員長より青少年交換プログラムの説明と活動現況報告がなされました。青少年交換は高校生が1年間海外留学するもので、ロータリープログラムの中でも最も危機

管理が重要視されています。月1回のオリエンテーションなど委員会は年間を通じて交換生を守っていることが報告されました。

5番目は吉井久美子次期RYLA小委員長よりRYLAの説明と共に動画によるRYLAセミナーの報告がありました。RYLAセミナーはCOVID-19後受講生が減少しており募集ネットワークの再構築が急務であり、クラブの協力が訴えられました。



最後は永松潔和次期学友委員長により学友会の説明と共に委員長のロータリーファミリーとしての経験に基づく学友会の意義が語られ、学友会活動への理解が求められました。

ロータリーの青少年活動は各々個性を持つ多様な活動をするとともに相互に関連性を持つものであり、ロータリーはこれからもクラブの協力を得て活動してゆくことになります。

会員維持増強部門

リーダー 前川 忠範（加古川中央）

副リーダー：橋本 雅彦（姫路東） 大倉 隆幸（神戸西神）
倉島 進（神戸須磨） 園田 幸央（神戸西）
松井 照男（神戸東） 黒田 建一（西宮イブニング）
井上 孝明（加古川中央）



2025年地区研修・協議会 会員維持増強部門分科会は、4月29日（火・祝）15:00～16:45神戸ポートピアホテル南館地下1階「トパーズ」で行われました。

今回の分科会参加者は、各クラブの次期会員維持増強委員長68名の参加でした。

今回は会員維持増強委員会・公共イメージ委員会・DX推進小委員会・DEI委員会の合同による分科会となりました。

松井照男次期会員維持増強副委員長の司会で始まり、前川忠範次期会員維持増強委員長の挨拶と、続けて「会員維持増強にむけて」の話がありました。

2025-26年度国際ロータリー マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ会長メッセージは「よいことのために手を取りあおう」です。

その最重要事項は会員増強です。会員増強は、集合体としての私たちの力をさらに高め、ロータリーの使命を継承していくことです。とRI会長の話をされてから地区の会員の現況と今後の増強に向けての対策を話されました。「会員維持増強の役割分担、5年後・10年後のクラブの姿を明確に描く、魅力あるロータリークラブを目指して」とクラブの求心力を高め本気で広報に取り組んで下さいと話されました。

つづいて、橋本雅彦次期公共イメージ委員長から「会員増強につながる公共イメージの向上」と題して、

1. ロータリーの認知浸透度およびイメージ・強感度
2. とるべき対策
3. 皆さんへのお願い

と話されました。

認知度の向上をはかるためにはクラブの奉仕活動を外部に向けて発信する。消極的広報活動からより積極的に魅力や活動を伝える主体的な広報活動をと話されました。

その後、園田幸央次期DX推進小委員長から「DX推進でロータリークラブの未来を創る」会員維持と増強に向けたデジタルの活用、会員の帰属意識を高めよう！

次世代のロータリアンを受け入れやすい体制・環境を構築し会員増強につなげる。と話されました。

最後に、倉島進次期DEI委員長による、

1. 国際ロータリーでのDEIの取り組み
2. DEIそれぞれの意味を考える、
D（多様性）・E（公平さ）・I（インクルージョン）とは
3. DEIでロータリーの活性化を実現するために
とDEIを分かりやすく説明されました。

締めの挨拶として、司会の松井照男次期会員維持増強副委員長から、会員維持増強にはDXを取り入れ未来のロータリーに向けてアプリで情報を発信していくのが、これからのロータリーには必要だと話をされました。

この分科会では各委員会がクラブの会員維持増強に向けての必要性を、伝えることが出来たと思います。

最後に、ご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。



米山記念奨学部門

リーダー 竹内 博（西宮）

副リーダー：北川 博崇（川西） 内木場 徹（加古川中央）



2025-26年度地区研修・協議会、米山記念奨学部門分科会を、次年度の各クラブの米山委員長の皆様にご参加いただき開催いたしました。

最初にロータリー米山記念奨学会が作成した事業紹介のDVDをご覧いただき、米山記念奨学生を修了した米山学友の活躍を中心に理解を深めていただき、続いてパワーポイントで事業のご説明を行いました。1952年、日本のロータリーの父と言われる米山梅吉翁の遺徳をしのび、米山基金設立から70年を経過する事業の歴史や、本事業の目的が「日本と世界の平和の推進」であること、国際ロータリーが認めている日本の34地区合同奉仕事業であること、本事業が国内最大の民間奨学事業であること、優秀な留学生にカウンセラーの深い愛情のもと、本当の日本や奉仕の精神を学んでいただき、知日家のエリートとして日本と母国の平和の懸け橋になって頂けるように育てていることなどをご理解いただきました。



続いて住山利恵委員（尼崎西）より、「各クラブの米山委員長の皆様へお願いしたい事」と

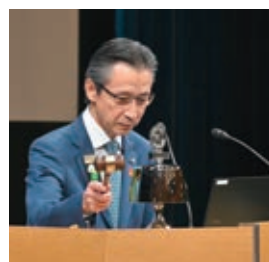
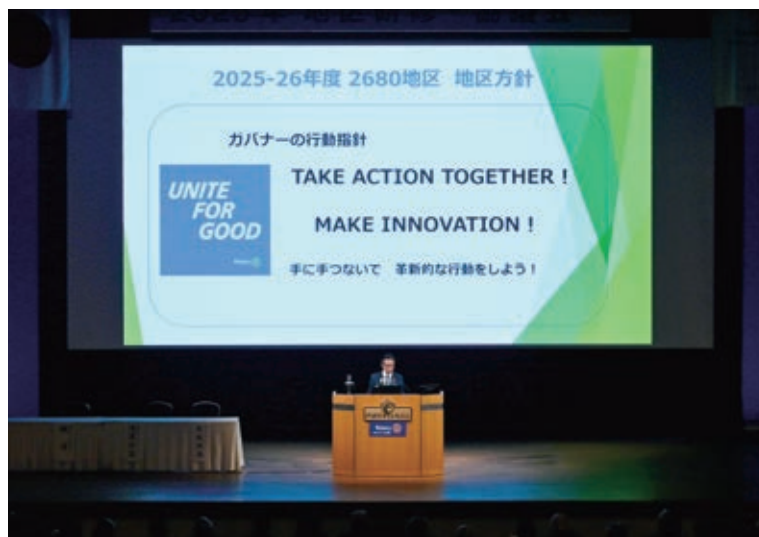
して、クラブ会員の皆様へ事業のご理解を深めて頂く機会を設けていただくことや特別寄付の推進、お世話クラブへは奨学生とクラブ会員との交流の機会を設けていただくことなどをお願いさせていただき、舟元美智子委員（神戸東灘）より、米山奨学生を採用する原資となる米山寄付金について、現在の当地区の寄付実績状況や寄付増進の工夫についてご説明いただきました。



最後に2024学年度米山記念奨学生（当時の世話クラブ神戸ベイ）で、現在は米山学友の許潔（きょ・けつ）氏より、米山奨学生を経験し、本当の日本やロータリーの奉仕の心を学んだこと、本当の子供や親せきの様に深い愛情で接してくれた感動と感謝をお話いただきました。

最後に副リーダーの北川博崇次期副委員長（川西）より、本日の参加御礼と米山記念奨学事業のご理解ご協力の御礼とともに、次年度米山月間を中心に様々な機会でクラブ会員の皆様への米山記念奨学事業の理解促進とご寄付の推進をお願いして終了しました。

2025年地区研修・協議会 会場風景





2025年地区研修・協議会 主催役員 及び 分科会 会場案内

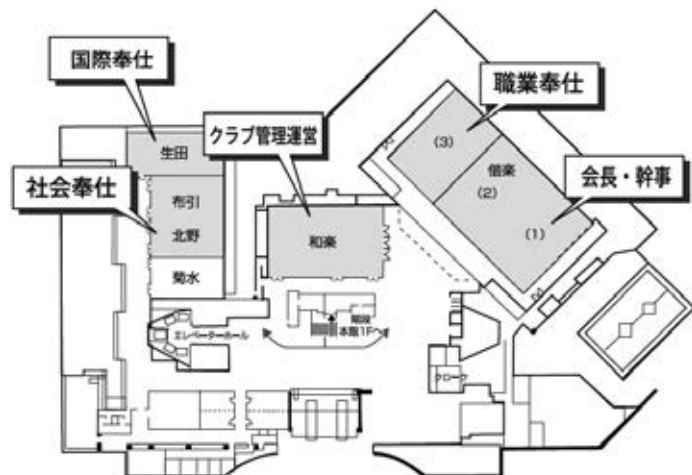
ガバナー	矢城	坂	誠	徳	神	戸	西
ガバナーエレクト	滝	澤	功	守	姫	路	
次期地区ラーニングファシリテーター	山	口	健	治	神戸	須磨	
代表幹事	三	木	彰	宰	神	戸	西
次期代表幹事	中	村	一	義	姫	路	
次期副代表幹事	鎌	谷	正	弘	姫	路	
次期副代表幹事	山	野	昭	彦	姫	路	
次期副代表幹事	木	谷	憲	一	姫	路	
次期会計長	田	村	貴	司	姫	路	
次期地区大会実行委員長	竹	田	佑	一	姫	路	
ホストクラブ会長	津	田	隆	雄	姫	路	
ホストクラブ幹事	澤	田	安	弘	姫	路	
ホストクラブ会長エレクト	宮	崎	雅	彰	姫	路	
ホストクラブ次期幹事	瀧	川	祥	也	姫	路	

神戸ポートピアホテル

南館 B1F フloor図



本館 B1F フloor図



**UNITE
FOR
GOOD**

2025-26年度
国際ロータリー第2680地区 地区事務所

〒650-0046
兵庫県神戸市中央区港島中町6-10-1
神戸ポートピアホテル 本館7階722号室
TEL : 078-304-2680 FAX : 078-304-2681
Email : rid2680@abelia.ocn.ne.jp

国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ 2025年5月会員数報告

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数												グループ	クラブ名	例会数	会 員 数												
			7月1日 (期首)		5月の 入退会		5月末		本年度累計									7月1日 (期首)		5月の 入退会		5月末		本年度累計						
			総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性	増減	うち女性				総数	うち女性	入会	退会	総数	うち女性	入会	うち女性	退会	うち女性	増減	うち女性	
尼崎	尼崎	1	27	3	1	0	25	3	1	1	3	1	-2	0	東播第一	明石	3	30	2	3	0	34	2	8	0	4	0	4	0	
	尼崎北	3	36	1	0	0	37	1	1	0	0	0	1	0		明石東	3	46	4	0	0	44	4	0	0	2	0	-2	0	
	尼崎東	4	62	4	1	0	63	5	3	1	2	0	1	1		明石北	3	39	0	0	0	38	0	0	0	1	0	-1	0	
	尼崎西	3	43	3	0	0	47	4	5	1	1	0	4	1		小計		115	6	3	0	116	6	8	0	7	0	1	0	
	尼崎南	4	31	7	0	0	34	7	3	0	0	0	3	0		高砂	3	33	2	0	0	31	2	1	0	3	0	-2	0	
	尼崎中	4	13	0	0	0	12	0	0	0	1	0	-1	0		加古川	3	75	0	0	0	71	1	4	1	8	0	-4	1	
	小計		212	18	2	0	218	20	13	3	7	1	6	2		加古川中央	4	56	1	1	0	56	2	5	1	5	0	0	1	
阪神第一	伊丹	4	37	0	0	0	33	0	2	0	6	0	-4	0	東播第二	高砂青松	3	38	3	0	0	39	4	2	1	1	0	1	1	
	川西	3	25	3	0	1	26	3	2	0	1	0	1	0		加古川平成	2	15	3	0	0	14	3	0	0	1	0	-1	0	
	川西猪名川	3	18	4	0	0	16	4	2	0	4	0	-2	0		小計		217	9	1	0	211	12	12	3	18	0	-6	3	
	西宮イブニング	2	10	2	0	0	11	2	1	0	0	0	1	0		三木	4	49	1	0	0	49	1	1	0	1	0	0	0	
阪神第二	小計		90	9	0	1	86	9	7	0	11	0	-4	0	東播第三	小野加東	3	39	0	0	0	36	0	0	0	3	0	-3	0	
	西宮	3	54	1	0	0	53	1	2	0	3	0	-1	0		北条	4	34	2	0	0	34	2	0	0	0	0	0	0	
	芦屋	4	46	0	0	0	45	0	3	0	4	0	-1	0		西脇	3	43	1	0	0	43	1	2	0	2	0	0	0	
	甲子園	4	45	3	0	1	45	4	2	1	2	0	0	1		三木みどり	3	27	1	0	0	30	2	3	1	0	0	3	1	
	西宮夙川	3	25	2	0	0	26	3	3	1	2	0	1	1		小計		192	5	0	0	192	6	6	1	6	0	0	1	
	芦屋川	2	25	3	0	0	26	4	1	1	0	0	1	1		洲本	3	29	1	0	0	30	1	3	1	2	1	1	0	
	西宮恵美寿	4	20	3	0	0	19	3	0	0	1	0	-1	0		南淡路	4	19	4	0	0	17	3	0	0	2	1	-2	-1	
阪神第三	小計		215	12	0	1	214	15	11	3	12	0	-1	3	淡路	淡路三原	4	12	1	0	0	12	1	1	0	1	0	0	0	
	宝塚	3			0	0	45	14	2	1	2	0	1	1		津名	4	34	2	0	0	32	2	0	0	2	0	-2	0	
	宝塚ユニバース ロータリー衛星クラブ	2	44	13	0	0		2	0	1	0			あわじ中央		3	15	0	0	0	15	0	1	0	1	0	0	0		
	三田	3	12	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0		小計		109	8	0	0	106	7	5	1	8	2	-3	-1	
	篠山	3	35	0	0	0	36	0	3	0	2	0	1	0		姫路	3	78	0	1	0	74	0	9	0	13	0	-4	0	
	柏原	4	40	0	0	0	40	0	2	0	2	0	0	0		姫路南	3	75	1	0	0	75	1	3	0	3	0	0	0	
	宝塚武庫川	3	31	2	0	0	31	2	0	0	0	0	0	0		姫路西	4	60	2	1	0	60	3	3	1	3	0	0	1	
	三田南	2	6	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0		姫路東	3	63	4	3	0	67	4	5	0	1	0	4	0	
	HYOGO REC	3	12	2	0	0	15	3	3	1	0	0	3	1		神崎	2	24	1	1	0	26	1	4	0	2	0	2	0	
	小計		180	17	0	0	185	19	12	2	7	0	5	2		姫路中央	3	5	1	0	0	7	2	2	1	0	0	2	1	
神戸第一	神戸	4	150	4	2	0	148	4	8	0	10	0	-2	0	西播第一	小計		305	9	6	0	309	11	26	2	22	0	4	2	
	神戸東	3	103	1	1	0	109	3	7	2	1	0	6	2		赤穂	3	35	0	0	0	35	0	2	0	2	0	0	0	
	神戸東灘	3	29	7	0	0	30	6	2	0	1	1	1	-1		相生	4	25	2	0	0	25	2	2	0	2	0	0	0	
	神戸南	3	87	0	0	0	87	0	1	0	1	0	0	0		龍野	4	29	2	1	1	27	1	2	0	4	1	-2	-1	
	神戸六甲	3	8	0	0	0	8	0	1	0	1	0	0	0		上郡佐用	4	25	6	0	0	26	7	1	1	0	0	1	1	
	神戸ベイ	3	12	1	0	0	12	1	0	0	0	0	0	0		小計		114	10	1	1	113	10	7	1	8	1	-1	0	
	小計		389	13	3	0	394	14	19	2	14	1	5	1		豊岡	3	38	1	1	0	39	1	3	0	2	0	1	0	
神戸第二	神戸西	3	53	8	0	0	53	9	2	1	2	0	0	1	但馬	生野	4	21	1	0	0	22	1	1	0	0	0	1	0	
	神戸須磨	4	38	1	0	0	38	1	0	0	0	0	0	0		香住	3	13	0	0	0	14	0	1	0	0	0	1	0	
	神戸垂水	3	18	6	1	0	19	7	2	1	1	0	1	1		豊岡円山川	3	31	0	1	0	31	1	2	1	2	0	0	1	
	神戸西神	4	29	1	0	0	29	1	2	0	2	0	0	0		和田山	3	22	1	0	1	20	1	0	0	2	0	-2	0	
	神戸中	3	31	7	0	0	30	7	1	0	2	0	-1	0		小計		125	3	2	1	126	4	7	1	6	0	1	1	
	神戸モーニング	4	25	3	0	0	24	3	1	0	2	0	-1	0		合計	68RC (+1RSC※)		2,457	145	19	4	2,463	161	141	21	135	5	6	16
	小計		194	26	1	0	193	28	8	2	9	0	-1	2																

※RSC=ロータリー衛星クラブの略称 ※宝塚ユニバースRSCの会員数は、宝塚RCの会員数に含まれます。

国際ロータリー第2680地区 ローターアクトクラブ 2024年12月会員数

クラブ名	会員数		クラブ名	会員数	
	総数	うち女性		総数	うち女性
姫路RAC	10	6	豊岡RAC	4	2
神戸RAC	4	0	芦屋川RAC	5	1
淡路RAC	4	1	加古川中央RAC	4	3
神戸須磨RAC	9	2	尼崎西RAC	10	4
柏原RAC	4	2	合計 9RAC	54	21

- ◆ロータリークラブ数 68RC
..... 1RSC
◆2024年7月1日 RC+RSC会員数 2,457人
◆2025年5月末 RC+RSC会員数 2,463人
◆2025年5月末 RC+RSC女性会員数 161人
◆期首からの増減 (RC+RSC) 6人増
◆期首からの女性増減 (RC+RSC) 16人増
◆ローターアクトクラブ数 9RAC
◆2024年12月末 RAC会員数 54人
◆2024年12月末 RAC女性会員数 21人